

### 野草プロジェクトが除去した植物

〔横浜自然観察の森友の会野草PJ〕 伊澤嘉與子・高原弘子・畑史子  
八田文子・松田博明・山路智恵子・山本久子・横溝八千代・篠原由紀子(まとめ)

調査場所:横浜自然観察の森園内

調査日:2005年4月1日～2006年3月31日

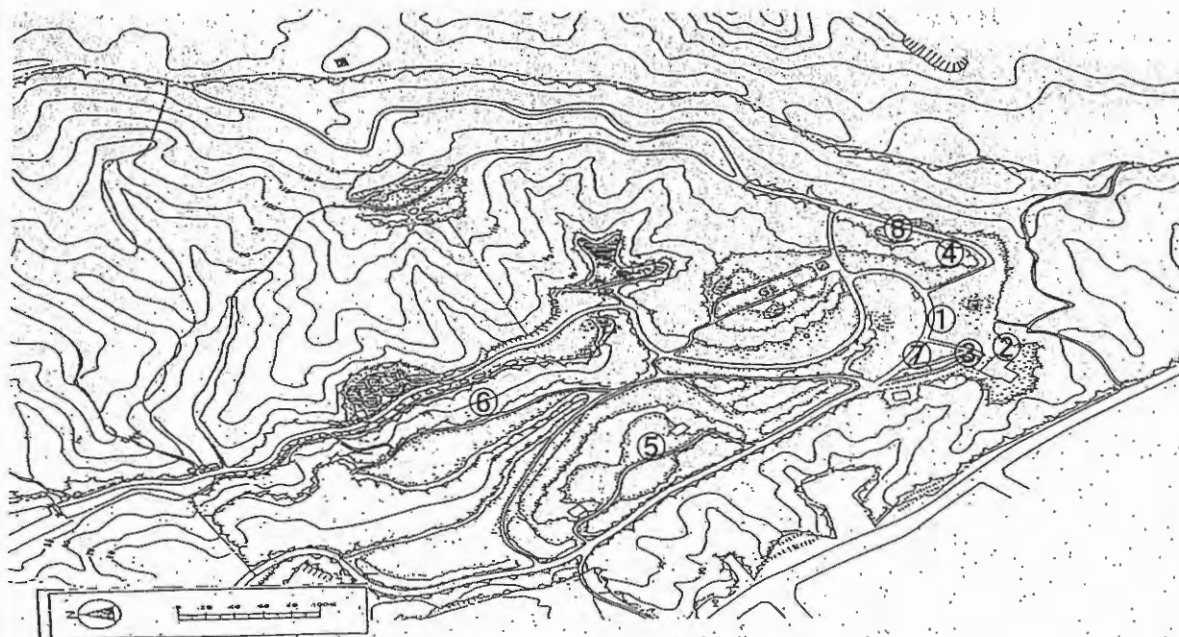
調査開始 2002年 ・ 次年度 継続 ・ 終了予定 年

調査目的:園内で見つけて除去した園芸種植物の記録を残す.

調査方法:除去した時,花暦に記録した.

調査結果:

場所	種名	除去した月	場所	種名	除去した月
①	ハナニラ	4月	①	メキシコマンネングサ	7月
①	セイヨウジュウニヒトエ	4月	③	ハコベホオズキ	7月
①	オオアラセイトウ	4月	⑤	ワルナスビ	7月
①	ナノハナ	4月	④	シンテッポウユリ	8月10月
①	オオデマリ	5月	⑧	ヒガンバナ	10月
①	ミヤコワスレ	5月	④	ニラ	10月
⑥	キショウブ	6月	②	ナンテン	10月11月
④	アオジソ	6月9月	④	キダチコンギク	10月11月
⑦	オオブタクサ	7月			



<b>カシの森の植物調査</b>
篠原 由紀子・八田 文子(横浜自然観察の森友の会)
調査場所:カシの森
調査日:2005年 毎月1回
調査開始 2005年 ・ 次年度継続 ・ 終了予定 年
調査目的:カシの森の植物を記録する.
調査方法:横浜自然観察の森の地図には東西と南北に50m幅の線が引いてあり,番号がふられている.毎月1回カシの森に行き,50m×50mの範囲別に植物を記録する.

<b>ヤブカラシの結実実験</b>
篠原 由紀子(横浜自然観察の森友の会)
調査場所:園内
調査開始 2005年 ・ 次年度継続 ・ 終了予定 年
調査目的:園内にある実のなるヤブカラシから発芽した株に実がつくか確認する.
調査方法:発芽した株を植木鉢に入れて実がつくまで,観察の森の生態園において観察する.
調査結果:2005年には花をつけなかったので継続観察中.

円海山域のアカガエルの卵塊数調査(2006)

松田 久司 (横浜自然観察の森友の会)

調査場所 横浜自然観察の森の水辺(生態園の池, センター横のプランター, センター裏の池, ヘイケボタルの湿地, ミズスマシの池, ゲンジボタルの谷, 水鳥の池, トンボ池, アキアカネの広場の水たまり), 金沢自然公園(ドングリ池, しだの谷, みずの谷, IIの沢遊水池, 北谷), 横浜横須賀道路釜利谷ジャンクション内の遊水池, ひょうたん池周辺, 氷取沢市民の森(おおやと広場周辺, 源流部の湿地) 瀬上市民の森(小川アメニティ横の水たまり, トンボ池周辺, 瀬上池奥, 大丸広場周辺, 漆窪周辺)

調査日 2006年 1月 23日 ~ 4月 20日 の週1回の14回

調査開始 2002年	次年度 継続	終了	終了予定 2006年
------------	--------	----	------------

調査目的

円海山域のアカガエルの卵塊数調査が, 大澤によって, 1998年から2000年に渡って行われており, 横浜自然観察の森が, 約450卵塊ともっとも多いと報告されている(調査報告5). その後の卵塊数の変化を明らかにしたく, 2002年から2004年と, 横浜自然観察の森内のアカガエルの卵塊数調査を行い, さらに2005年度は範囲を拡大して, 円海山域のアカガエルの卵塊数調査を行った.

調査方法

調査場所としてあげた水辺を, 週一回巡回して, まとまった形の卵塊を計数した. 4月に入って2回続けて計数されないときまで調査を行った. なお釜利谷ジャンクション内には立ち入れないため, 双眼鏡での観察を行った. 卵塊は産卵後しばらくまとまった形を保っているが, 産卵場所と卵塊数を略図におとし, 次に調査する際に重複しないよう考慮した. またヤマアカガエルは先に産みつけられた卵塊の近くに重ねて産卵することがあるため, 重なっている場合は, 水面への盛り上がりの部分を中心, 卵が直線的に並んでいる部分を境界線としてとらえ, それぞれ別の卵塊と判断し計数した. 卵塊がニホンアカガエルのものかヤマアカガエルのものかの識別は, 卵塊を持った際のぬめりの残り方や弾力性によって判断できると言われており, ニホンアカガエルは調査中に観察できなかった.

## 調査結果

横浜自然観察の森では、合計 462 個の卵塊が産卵され、昨年同様多かった。2002 年から 2006 年の横浜自然観察の森の各水辺の卵塊数を、表1に示す。横浜自然観察の森の水辺のなかでは、ヘイケボタルの湿地に 374 個(全体の 81.0%)と、多く産卵していた。2005 年と 2006 年の横浜自然観察の森以外の各水辺の卵塊数を、表2に示す。瀬上では 51 個、また金沢自然公園では 43 個の卵塊が観察されたが、ひょうたん池周辺、釜利谷ジャンクション内の遊水地、氷取沢では、卵塊が観察できなかった。

表1 横浜自然観察の森の調査場所の卵塊数

調査場所	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
生態園	31	12	9	11	3
センター裏	0	0	0	1	1
ヘイケの湿地	57	57	86	390	374
ミズスマシの池	1	0	0	0	1
ゲンジの谷	2	12	5	7	5
トンボ池	24	65	34	66	52
アキアカネの丘	4	1	4	3	2
水鳥の池 2	61	27	28	13	23
水鳥の池 3	9	0	0	0	1
合計	189	174	166	491	462

表2 横浜自然観察の森以外の調査場所の卵塊数

調査場所		2005年	2006年
瀬上	小川アメニティ横の水たまり長	9	1
	小川アメニティ横の水たまり丸	1	1
	市民の森入り口付近	0	2
	なかよし田んぼ付近	0	1
	沈砂池	34	38
	トンボ池	20	4
	瀬上池の奥	10	4
	小計	74	51
金沢自然公園	しだの谷	1	0
	どんぐり池	12	43
	小計	13	43
ひょうたん池 周辺	ひょうたん池	0	0
	新ひょうたん池	0	0
	小計	0	0
釜利谷ジャンクション内の遊水池	0	0	
氷取沢	源流部の湿地	0	0
合計	87	94	

円海山域のヒキガエルの卵塊観察報告(2006)

松田 久司 (横浜自然観察の森友の会)

**調査場所** 横浜自然観察の森の水辺(生態園の池, センター横のプランター, センター裏の池, ヘイケボタルの湿地, ミズスマシの池, ゲンジボタルの谷, 水鳥の池, トンボ池, アキアカネの広場の水たまり), 金沢自然公園(どんぐり池, しだの谷, みずの谷, IIの沢遊水池, 北谷), 横浜横須賀道路釜利谷ジャンクション内の遊水池, ひょうたん池周辺, 氷取沢市民の森(おおやと広場周辺, 源流部の湿地) 瀬上市民の森(小川アメニティ横の水たまり, トンボ池周辺, 瀬上池奥, 大丸広場周辺, 漆窪周辺)

**調査日** 2006年 1月 23日 ~ 4月 20日 の週1回の14回

**調査開始** 2005年

次年度 継続 **終了**

終了予定 2006年

**調査目的**

ヒキガエルの卵塊が、円海山周辺の緑地において、どの水辺で観察できるか、明らかにするため調査を行った。

**調査方法**

調査場所としてあげた水辺を、週一回巡回して、ひも状のヒキガエルの卵塊があるかを記録した。釜利谷ジャンクション内には立ち入れないため、双眼鏡での観察を行った。

**調査結果**

ヒキガエルの卵塊の観察された水辺を表1に示す。卵塊は、釜利谷ジャン

クション内の遊水池では観察されなかったが、それ以外の場所においては、卵塊が観察された。ヒキガエルの卵塊は卵塊数を計数することが難しいため、生息数は不明であるが、円海山全域に生息していると思われる。

表1. ヒキガエルの卵塊が観察された水辺

調査場所		05年	06年
横浜自然観察の森	生態園	○	
	センター裏	○	
	ヘイケの湿地		○
	ミズスマシの池	○	○
	ゲンジの谷		
	トンボ池	○	○
	アキアカネの丘	○	
	水鳥の池2	○	○
瀬上	水鳥の池3	○	○
	小川アメニティ横の水たまり長	○	○
	小川アメニティ横の水たまり丸	○	
	市民の森入り口近くの水たまり	○	○
	沈砂池	○	○
	ヘイケ用の湿地	○	
	トンボ池		○
金沢自然公園	瀬上池の奥	○	○
	しだの谷		
ひょうたん池周辺	どんぐり池	○	○
	ひょうたん池	○	○
釜利谷ジャンクション内の遊水池	新ひょうたん池	○	○
	氷取沢		
源流部の湿地	おおやと広場周辺	○	○
	おおやと広場周辺	○	○



### 環境記録写真

松田久司 (日本野鳥の会 サンクチュアリ室)

調査場所 園内 11ヶ所

調査日 撮影:2005年5月29日、8月31日 と2006年2月14日

調査開始 1986年より(毎年ではない)

#### 調査目的

同じ場所から定期的に環境を写真撮影することによって、環境の変化を記録する。

#### 調査方法

園内 11カ所で環境を撮影した。撮影場所は、図1の通り。

#### 調査結果

撮影した写真は、記録として整理、保管した。

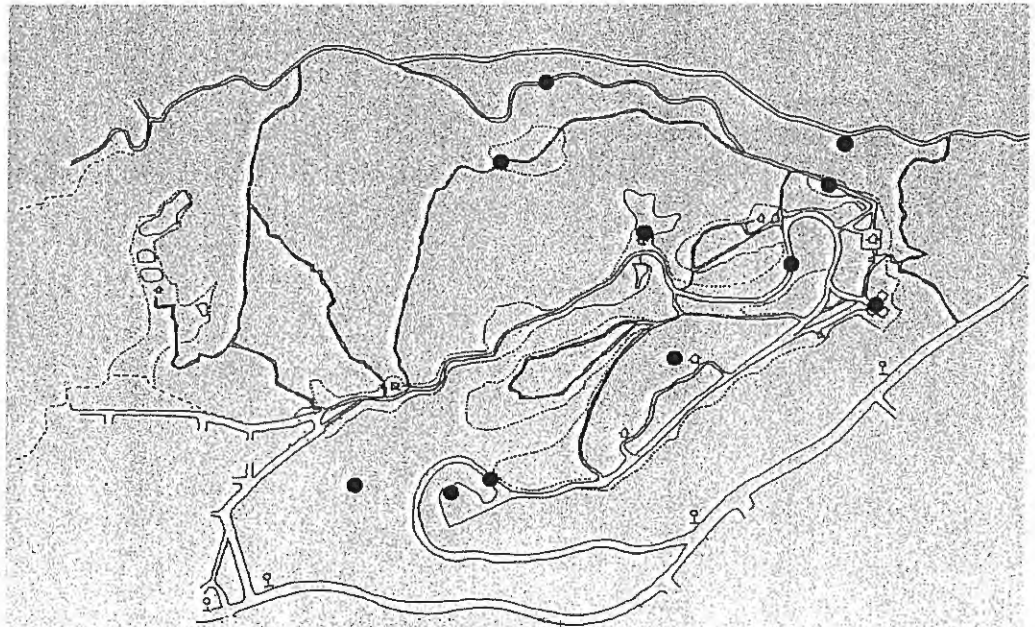


図1. 環境写真撮影地点

●: 撮影地点

## 自然情報収集調査

来園者、ボランティア、レンジャーなど職員

調査場所 園内全域

調査日 通年

調査開始 1986年 ・ 次年度 継続

### 調査目的

自然・生物の情報を収集し、自然解説・行事、一般来園者へのサービスとして活用する。また、生物リストや生物暦等自然史資料を作成する際の資料とする。

### 調査方法

来園者、レンジャーなど職員、ボランティアの確認した生物の情報を、収集した。情報は、種別・種名・確認年月日・確認内容・記入者を所定のカードに明記してもらった。これらの情報を月別に、綱別にまとめた。

### 調査結果

情報はカードに記入し、このカードは、展示コーナーの自然情報ボードに最新情報として展示した後、閲覧できるようにファイルした。また、情報は入力して蓄積し、2005年度版自然情報集を作成して、閲覧できるようにした。

雑木林ファンクラブ 2005 炭焼き結果			
雑木林ファンクラブ (横浜自然観察の森友の会)			
調査場所 炭焼き小屋			
調査日 2005年3月12・13日, 6月4・5日, 7月2・3日, 10月22・23日			
調査開始	2002年	次年度 <u>継続</u> / 終了	終了予定 - 年
<p><b>調査目的</b></p> <p>環境管理の際に出た木材の活用方法の1つとして炭焼きを行っている。2005年度に炭焼きを行った際の温度変化の計測結果を報告する。</p> <p><b>調査方法</b></p> <p>1.炭窯の構造</p> <p>炭焼きを行った窯は、本窯である。本窯は、窯の胴は奥行きが 1.4 m、一番広い部分の幅が 1.2mあり、平面的には煙突のある奥を鈍端とした卵型をしている。また胴の高さが 0.9m、鉢の高さが 0.3mである。焚き口は間口 0.5m、高さ0.9m、上部の奥行き0.35m、下部の奥行きが 0.6mである。</p> <p>2.温度計測場所</p> <p>本釜は窯中央と煙突に温度センサーを挿入して、温度変化を測定した。本窯については、夜に焚き口を閉じるため、温度が連続していない。10月については、連続して焚きこみをした。</p> <p><b>調査結果</b></p> <p>・2005/3/12-13 本窯による実施分</p> <p>炭材：モウソウチク(割材)</p> <p>重量：290Kg</p> <p>出炭量：29.2Kg</p> <p>出炭率：10.01%</p> <p>温度変化については、図1を参照のこと。</p> <p>・2005/6/4-5 本窯による実施分</p> <p>炭材：モウソウチク(割材)</p> <p>重量：296Kg</p> <p>出炭量：73.5Kg 竹酢液：20ℓ</p>			



出炭率：24.8%

温度変化については、図2を参照のこと。

・2005/7/2-3 本窯による実施分

炭材：クヌギ，桜（丸・割材）

重量：496Kg

出炭量：91.4Kg 木酢液：50ℓ

出炭率：18.4%

温度変化については、図3を参照のこと。

・2005/10/22-23 本窯による実施分

炭材：トウネズミモチ，桜（丸・割材）

重量：トウネズミモチ 171.5Kg 桜 242.5Kg

出炭量：90.4Kg 木酢液：70ℓ

出炭率：21.8%

温度変化については、図4を参照のこと。

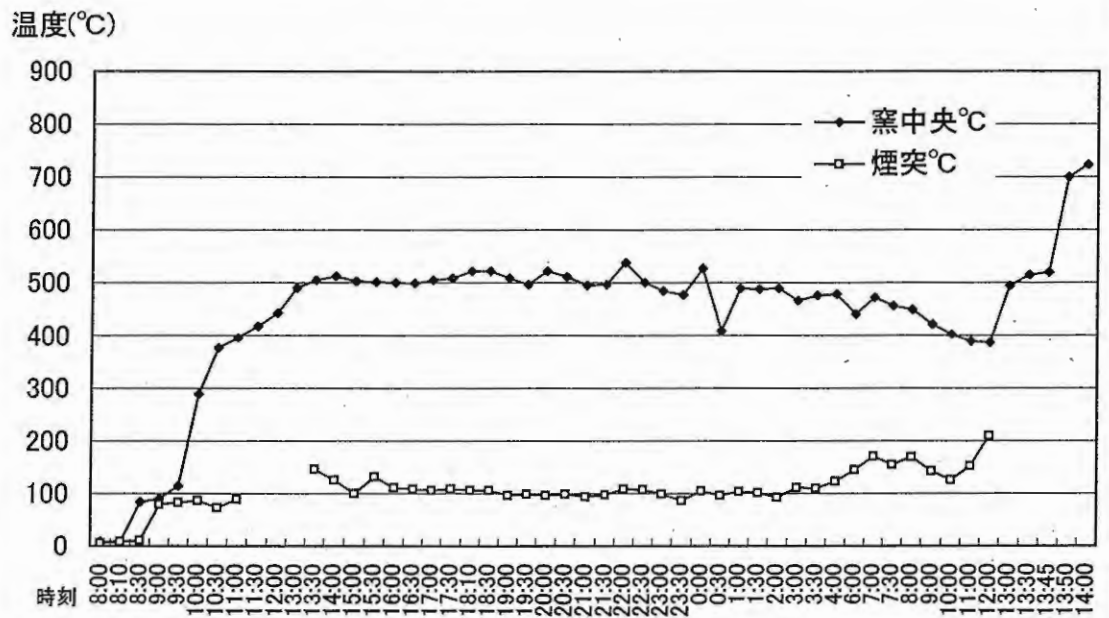


図1. 本窯の温度変化

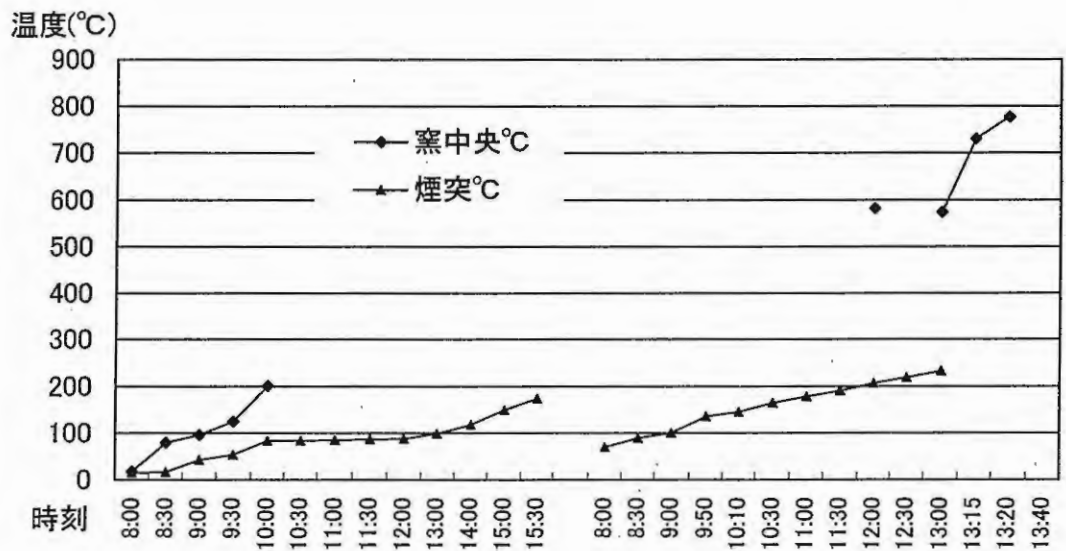


図2. 本窯の温度変化

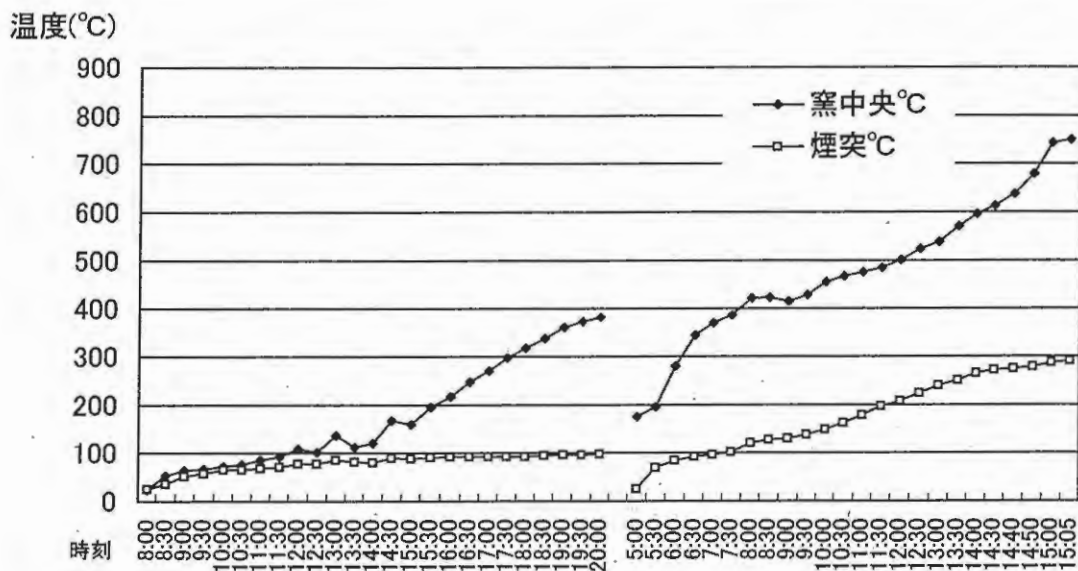


図 3. 本窯の温度変化

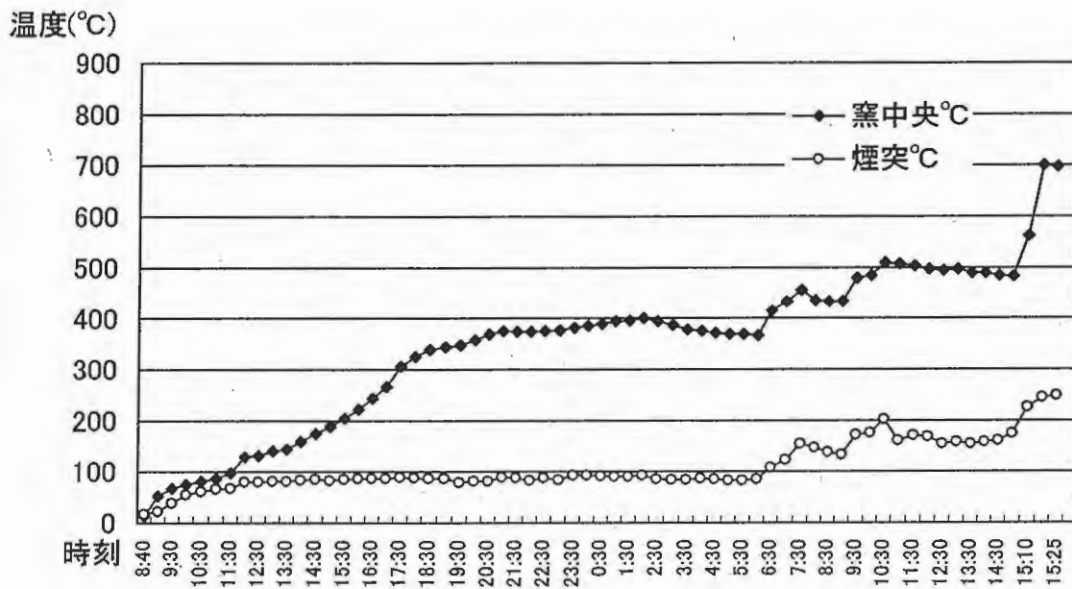


図 4. 本窯の温度変化

行事効果測定調査	
渡邊 初恵 (日本野鳥の会 サクチュアリ室)	
調査場所	横浜自然観察の森、金沢自然公園
調査日	2004年10月23日 ~ 2004年10月31日
調査目的	<p>大きなまとまりのある緑地である円海山周辺の緑地をフィールドとした行事で、大規模緑地の役割について、参加者がどのように感じたのかを明らかにする。</p>
調査方法	<p>一般市民を対象としたハイキング型行事「円海山オリエンテーリング」(8日間実施において、参加者217人に対して、行事終了後、アンケート調査を行った。「円海山オリエンテーリング」とは、金沢自然公園ののはな館と横浜自然観察の森を結ぶコース上に、様々な生きものや自然に関する設問や解説の看板を21枚設置し、クイズなどを解きながら歩くハイキング型の行事である。</p> <p>アンケートの設問は、年齢と、1)緑地の構造と環境への理解を測るため、「単純な森」と「複雑な森」を模式図で示したものの、2)大規模緑地のまとまりへの理解を測るため、「分断された緑地」と「まとまった緑地」を模式図で示したものの、3)生息してほしい生きものについて明らかにするため「外来種」と「在来種」を模式図で示したものを用意した。生息してほしい生きもの設問においては、中学生未満(13歳未満)を子供とし、中学生以上を大人として集計した。</p> <p>なお、アンケートに係るオリエンテーリングの設問は、1)に関しては、針葉樹の植林地と広葉樹の林の違い解説「道の両側、どんな木がたくさんあるかのお？同じような木たちじゃろうか？それとも、違う木たちかのお」2)に関しては、三浦半島に続く大きな森を実感「遠くまでよく見えるじゃろお～緑の森がずーと、ずーとつながっていると感じてくれたかのお三浦半島まで続いているのじゃ。」3)に関しては、外来種の入り込みやすい環境の解説「工事をしたような後には、背の高い葉っぱにたくさん切れ込みのある草やたくさん黄色い花をつけた草が多いのお。(！)大ブタクサもブタクサも北アメリカ原産の植物です。」の3札をコース上に設置した。</p>

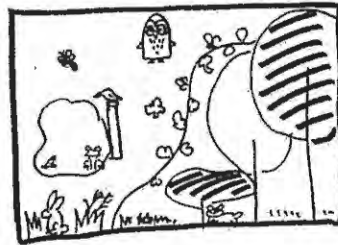
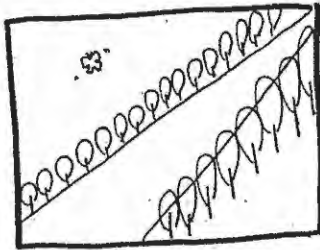
〈アンケート内容〉

1. 年齢

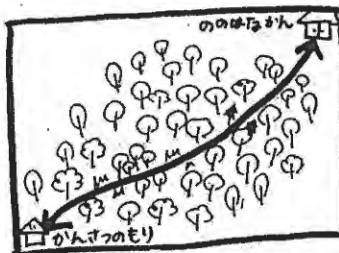
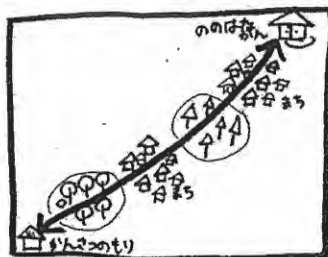
2. 今日歩いてみた森はどちらの森でしたか？

①、②とそれぞれどちらかひとつに○をつけてください。

①



②



3. ここの円海山周辺がどんな森だったらいいと思いますか？

(複数回答可)



調査結果

回収したアンケート数は 93 枚 (回収率 42.9%) であった。

参加者の年齢内訳としては、10 歳未満が 23 名 (24.7%) と最も多かった (図 1)。

選択式の設問 2-① 森の構造では、「単純」を選んだ人が 11 名 (11.8%)、「複雑」を選んだ人は 72 名 (77.4%) であった (図 2)。設問 2-② 緑地の規模では、「分断された緑地」を選んだ人が 7 名 (7.5%)、「まとまった緑地」を選んだ人は 83 名 (89.3%) であった (図 3)。



設問3の生息してほしい生きものに関する問いでは、外国産と答えた人が8名(8.6%)、横浜産と答えた人が82名(88.2%)であった(図4)。外国産と答えた人を、年齢別で比較してみると中学生以上の多くが横浜産と答えたのに対し、外国産と答えたのは中学生未満が80%を占めていた(図5)。

### 考察

参加者の年齢層は、10歳未満が多かったため、小学校低学年の子供がいる家族が多く参加していると考えられる。この傾向は昨年度と同様であった(渡邊 2004)。

円海山周辺の緑地の森の構造は複雑で、規模は大きいと、70%以上の参加者が選択しており、円海山周辺の緑地は様々な環境があり、森が続く大規模緑地であることを、緑地の構造とまとまりについて円海山オリエンテーリング参加者に理解していただけたと思われる。

生息してほしい生きものに関しては、在来の生きものに対して脅威になる外来種を選択している子供が多いのは、テレビなどの影響が大きいと考えられる。外来種が与える影響について、中学生未満の子供への普及が、あらゆる場面で必要と思われる。

### 引用文献

渡邊初恵. 2004. 行事効果測定調査 横浜自然観察の森調査報告書  
10:P94-95

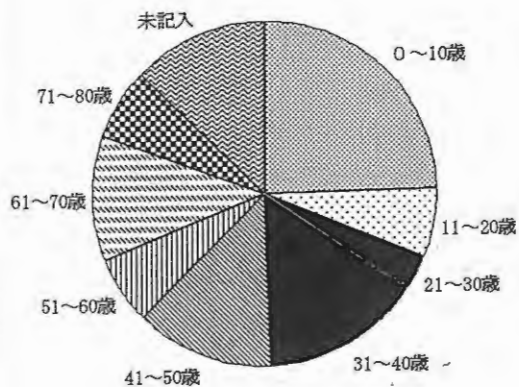


図1. 参加者年齢内訳

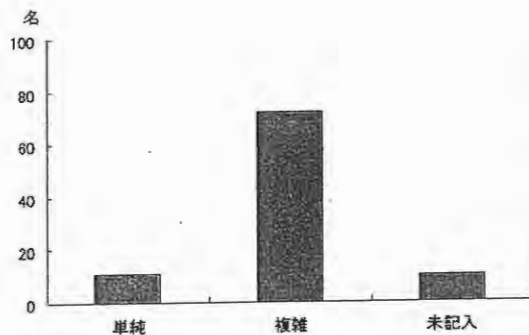


図2. 森の構造

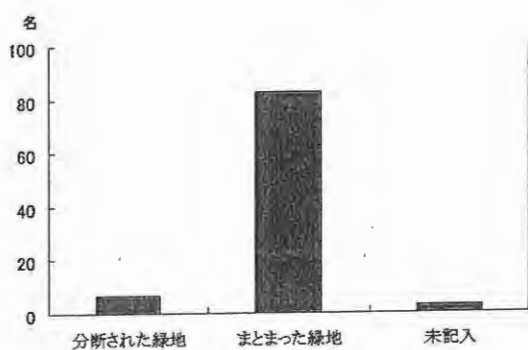


図3. 緑地の規模

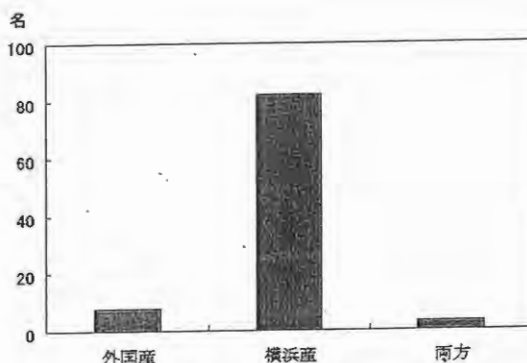


図4. 生息してほしい生きもの

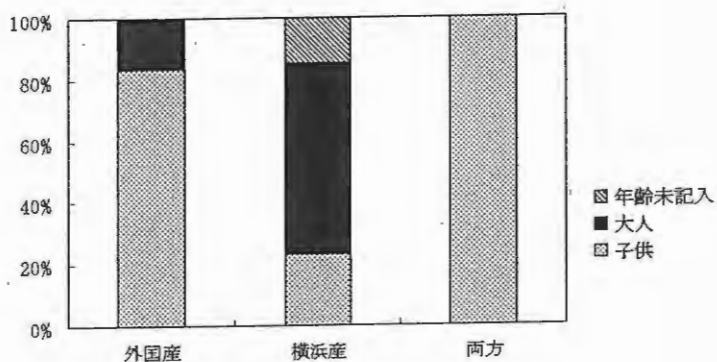


図5. 「生息してほしい生きもの」に関する  
設問の回答者年齢内訳

## 横浜自然観察の森 友の会会員動向調査

尾崎 理恵(日本野鳥の会 サンクチュアリ室)

調査場所 横浜自然観察の森

調査日 2005年3月～2006年3月

調査開始 1986年

### 調査目的

施設のボランティアグループ「横浜自然観察の森 友の会」の会員動向を把握し、施設の事業を推進していく上で基礎資料とする。

### 調査方法

氏名を削減した会員データを友の会より借用し、そのデータをもとに「会員数の変化」「入会年別会員数」「年度別入会者数」「入会年度別現在会員比率」「会員年齢分布」「04、05年度会員内訳」の6項目についてデータを分析し、まとめた。

### 調査結果・考察

#### 1) 会員数の変化(図1)

2005年度の会員数は245名であった。3年前の2002年度の322名に比べると減少していることがわかる。これには友の会の会費制度が変わり、値上げしたことも一因ではないかと思われる。

#### 2) 入会年別会員数(図2)

05年度、04年度、03年度と順に入会者数は20名以上であった。また97年度も22名と多く、この年度の入会者数が多い理由については施設のデザインと当時の友の会の事業計画等をあわせて分析が必要である。

#### 3) 年度別入会者数(図3)

96年度が最も多く、次いで友の会設立年度の入会者数が多かった。96年度が多かった理由はやはり、当時の施設側のしかけと友の会側のデザインを振り返って検討する必要がある。

4) 入会年度別現在会員比率(図4)

各年度において、現在どのくらいのわりあいで会員を続けているのかの割合を調べた。結果、最近過去3年間の割合が高かった。97年度、99年度も次いで高い。

5) 会員年齢分布(図5)

60代の会員が最も多く、次いで50代、40代、70代の会員が多かった。

6) 04、05年度会員内訳(図6)

最近2年間の会員内訳をみると、やはり60代の会員が多いことがわかる。

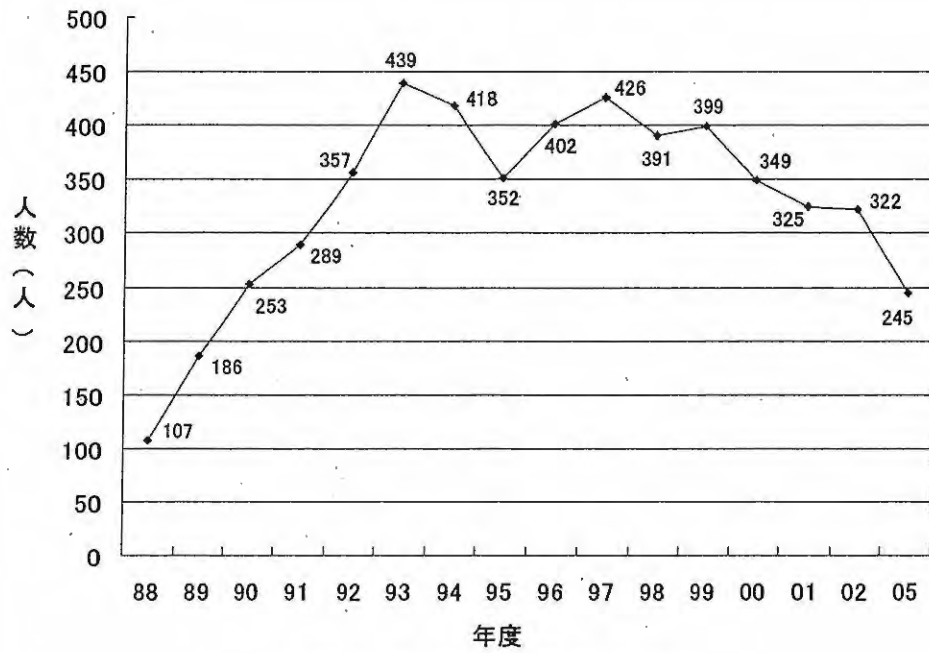


図 1. 友の会会員数変化

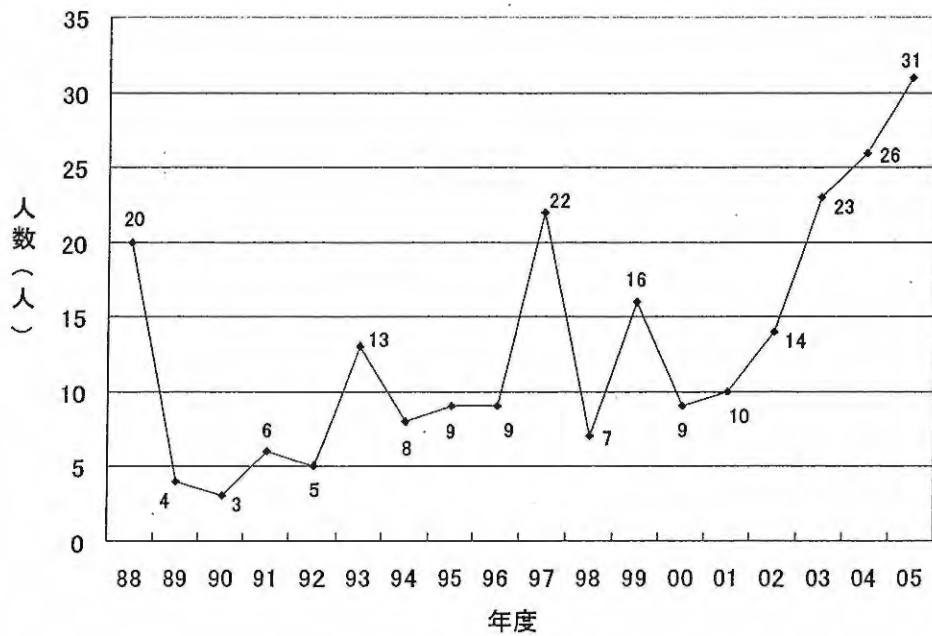


図 2. 入会年別会員数



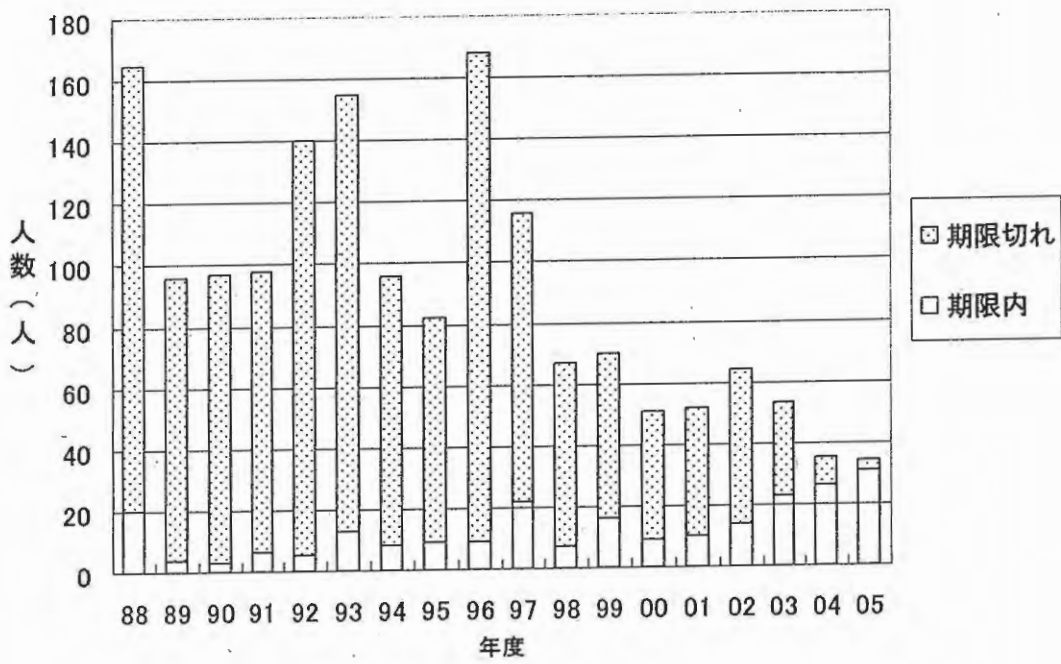


図3. 年度別入会者数

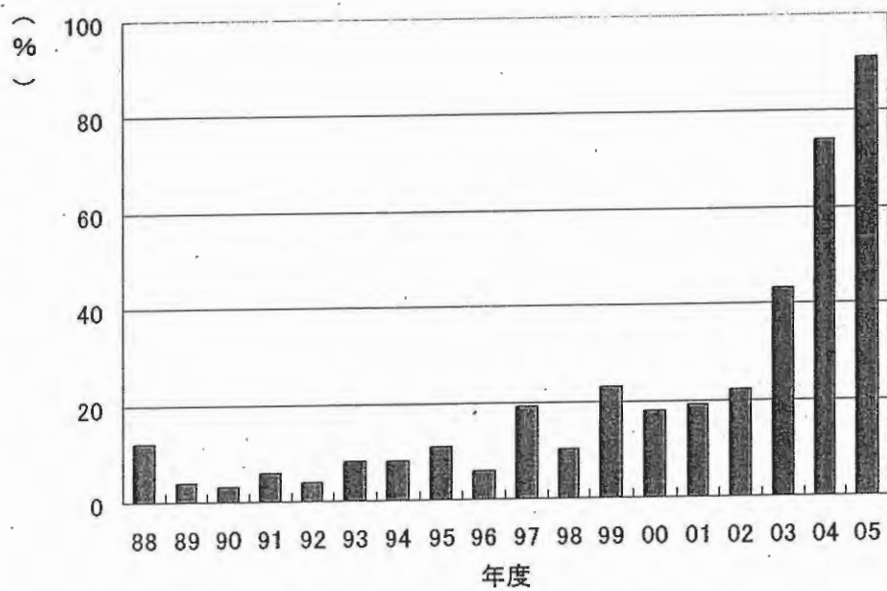


図4. 入会年別現在会員比率

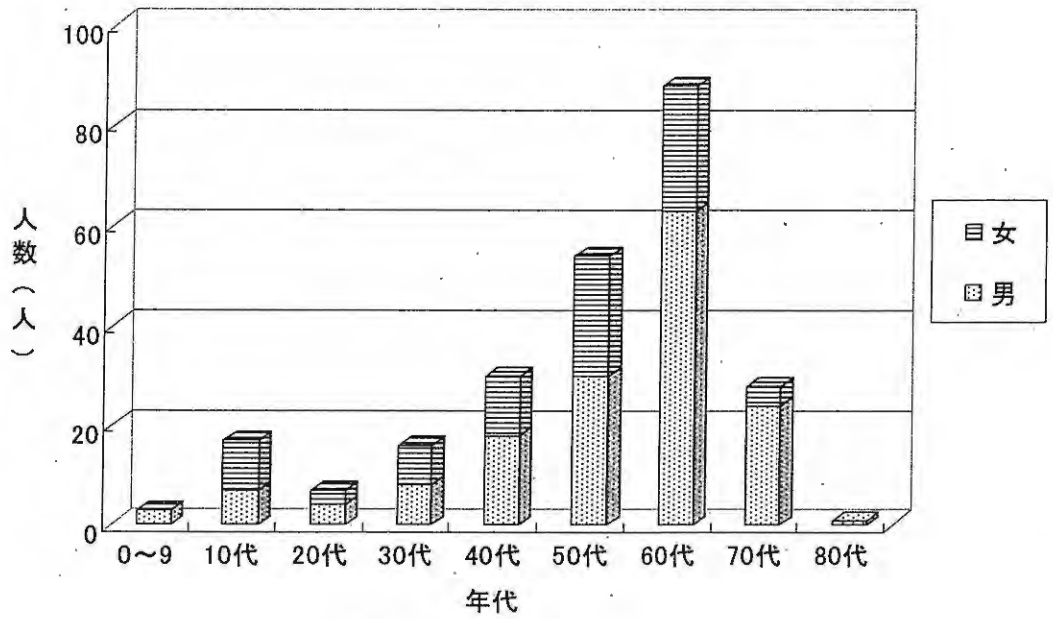


図5. 会員年齢分布

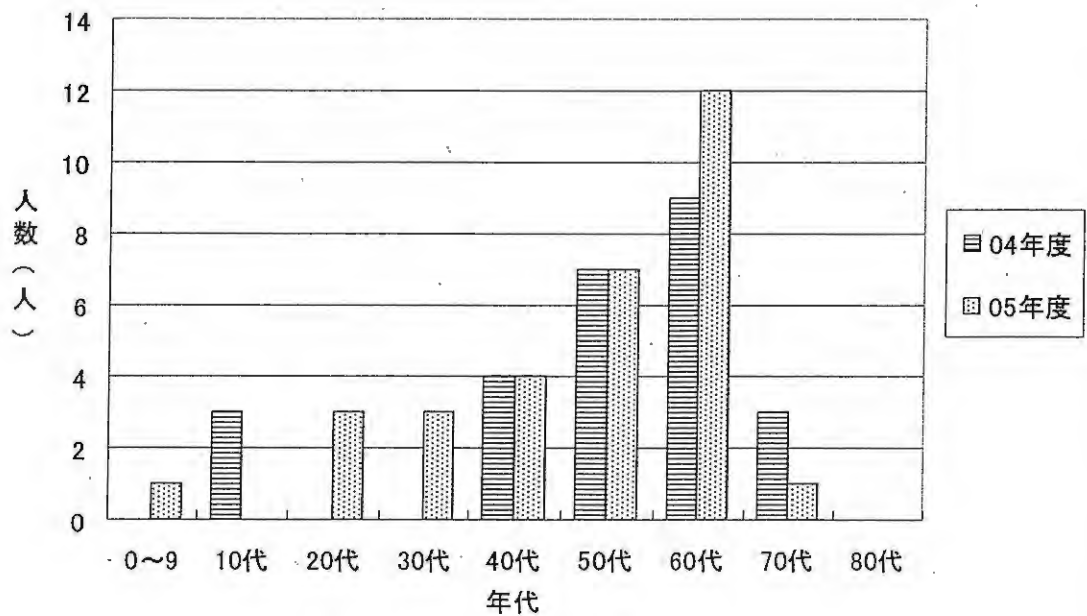
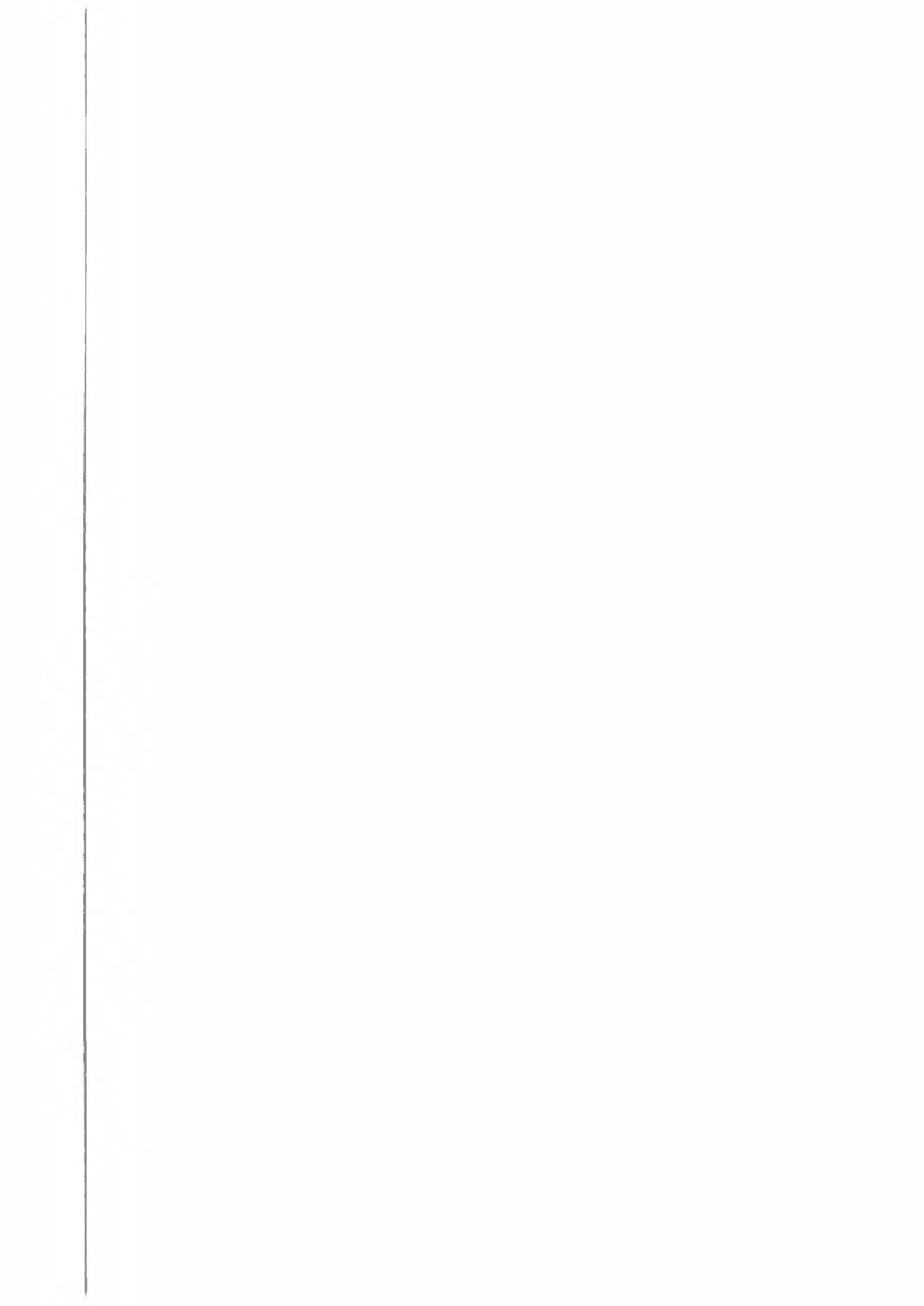


図6. 04・05年度会員内訳

# 生物リスト



## 鳥類ラインセンサスでの出現種 (2005年4月-2006年3月)

数値は月ごとの平均個体数.

種名	4月	5月	6月	10月	1月	2月	3月
1 アオゲラ	1.5	1.0	2.0	0.5			2.0
2 アオサギ	0.5						
3 アオジ	6.0				4.0	3.5	1.5
4 アカハラ					0.5		
5 ウグイス	29.0	31.5	38.0	2.5	11.0	18.0	34.0
6 エナガ	1.5	2.5	4.5	6.0		3.5	1.0
7 オオタカ	0.5						0.5
8 オオルリ	1.0	1.5	0.5				
9 オナガ		1.0					
10 カルガモ	1.0		1.0				
11 カワセミ	1.0	1.5	1.5	0.5			
12 カワラヒワ	0.5	0.5	2.5		1.0	0.5	3.0
13 キジバト	3.5	1.5	4.0	0.5	4.5	2.5	3.0
14 キビタキ		0.5	0.5	0.5			
15 キセキレイ	1.5						
16 コゲラ	3.5	5.0	8.0	1.0	5.5	7.5	8.5
17 コジュケイ	7.0	4.0	5.5	1.5	2.0	5.0	7.0
18 コマドリ	0.5						
19 サンコウチョウ		0.5					
20 シジュウカラ	13.0	7.0	19.0	22.0	12.0	13.5	12.0
21 シメ	5.5				2.0	3.0	1.5
22 ジョウビタキ				0.5			
23 シロハラ	0.5				1.5	2.0	1.0
24 スズメ		31.5	12.0	0.5		1.0	
25 センダイムシクイ		1.0					
26 ツグミ	3.0				9.5	3.0	1.5
27 ツバメ		0.5	0.5	1.0			
28 トビ	0.5	1.0		1.0		2.5	0.5
29 ハシブトガラス	3.5	6.0	4.5	9.0	2.5	2.5	4.5
30 ハシボソガラス		1.5	1.0	1.0	2.0	2.5	2.0
31 ヒヨドリ	39.0	14.0	22.0	81.5	87.0	53.5	37.0
32 フクロウ			0.5				
33 ホオジロ	3.0	3.5	5.5	1.5	0.5	2.0	2.0
34 ホトギス		1.0	0.5				
35 ムクドリ	1.5	0.5	1.5	3.0			
36 メジロ	41.0	41.5	48.0	59.0	32.5	27.0	25.0
37 モズ				4.0	0.5	1.0	0.5
38 ヤブサメ		0.5					
39 ヤマガラ	3.0	2.0	10.5	2.0	4.5	2.0	1.5
小計	172.0	162.5	193.5	199.0	183.0	156.0	149.5
アオジ?	1.5				1.0	0.5	
大型ツグミsp.	2.0	0.5			6.0	1.5	
カラスSP.				0.5		2.0	
ルリビタキ?							1.0
合計	175.5	163.0	193.5	199.5	190.0	160.0	150.5



## 月別園内鳥類出現率

(2005年4月~2006年3月)

No	科名	種名	出現率(%)											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	ウ	カワウ		3.4		3.7								
2	サギ	コサギ								15.4	8.7			
3		アオサギ	7.7		4.0		7.7			7.7	8.7	8.3		
4	ガンカモ	オシドリ							3.8	7.7				
5		マガモ											4.0	
6		カルガモ	19.2	6.9	8.0	3.7				11.5				11.1
7		コガモ										4.2		3.7
8	ワシタカ	ミサゴ							3.8	7.7	4.3	8.3		
9		トビ	61.5	62.1	60.0	77.8	65.4	68.0	76.9	88.5	78.3	58.3	76.0	88.9
10		オオタカ		3.45	4.0				4.0	11.5	15.4	4.3	8.3	8.0
11		ツミ			4.0					7.7		4.2		
12		ハイタカ		3.45				8.0		7.7			4.0	3.7
13		ノスリ							15.4	26.9	21.7	25.0	20.0	7.4
14		サシバ						36.0	3.8					
15		チュウヒ									4.3			
16	ハヤブサ	ハヤブサ							7.7					
17	キジ	コジュケイ	92.3	93.1	84.0	70.4	65.4	40.0	61.5	57.7	69.6	54.2	88.0	96.3
18		キジ	15.4	3.4										14.8
19	シギ	ヤマシギ										4.2		
20	ハト	キジバト	73.1	89.7	80.0	55.6	46.2	60.0	57.7	53.8	60.9	54.2	76.0	88.9
21	フクロウ	フクロウ	15.4		4.0								4.0	3.7
22	アマツバメ	ヒメアマツバメ	7.7	6.9	16.0	11.1	11.5	12.0		7.7	17.4	4.2	4.0	
23	カワセミ	カワセミ	38.5	58.6	72.0	48.1	26.9	16.0	38.5	30.8	26.1	16.7		7.4
24	キツツキ	アオゲラ	57.7	65.5	52.0	44.4	57.7	24.0	30.8	30.8	13.0	16.7	40.0	44.4
25		コゲラ	92.3	89.7	80.0	44.4	26.9	40.0	53.8	53.8	52.2	54.2	76.0	81.5
26	ツバメ	ツバメ	34.6	58.6	68.0	59.3	19.2	8.0	7.7					
27		イツツバメ			4.0	7.4		4.0						
28	セキレイ	キセキレイ	23.1	10.3	16.0	7.4		4.0	7.7	15.4	8.7	4.2	12.0	3.7
29		ハクセキレイ		13.8	4.0	11.1		12.0	7.7	15.4	39.1	12.5	8.0	14.8
30		セグロセキレイ									4.3			
31		ビンズイ								3.8				
32	ヒヨドリ	ヒヨドリ	92.3	89.7	72.0	51.9	46.2	24.0	84.6	92.3	100.0	95.8	96.0	100.0
33	モズ	モズ	7.7	3.4		3.7		12.0	92.3	80.8	43.5	20.8	48.0	25.9
34	ヒタキ	コマドリ	7.7											
35		ルリビタキ								11.5		12.5		3.7
36		ジョウビタキ							3.8	23.1	8.7	8.3	16.0	7.4
37		ノビタキ							3.8					
38		トラツグミ	3.8							3.8		25.0	16.0	14.8
39		アカハラ	23.1	3.4						15.4	21.7	8.3	20.0	14.8
40		シロハラ	46.2							3.8	34.8	29.2	56.0	37.0
41		マミチャジナイ							7.7	3.8				
42		ツグミ	34.6						3.8	23.1	56.5	54.2	68.0	85.2
43		ヤブサメ	11.5	55.2	60.0	18.5								
44		ウグイス	100.0	100.0	96.0	96.3	80.8	4.0	38.5	69.2	69.6	66.7	76.0	100.0
45		センダイムシクイ	19.2	6.9	4.0									
46		セッカ				3.7								
47		キビタキ	23.1	17.2	20.0	3.7		12.0	19.2					
48		オオルリ	42.3	58.6	20.0									
49		サメビタキ						8.0						
50		エゾビタキ						16.0	3.8					
51		コサメビタキ							3.8					
52		サンコウチョウ		6.9										

No	科名	種名	出現率(%)											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
53	エナガ	エナガ	26.9	31.0	20.0	11.1		24.0	42.3	50.0	56.5	37.5	56.0	48.1
54	シジュウカラ	ヤマガラ	88.5	93.1	72.0	37.0	19.2	32.0	23.1	23.1	26.1	29.2	40.0	40.7
55		シジュウカラ	100.0	100.0	88.0	81.5	57.7	56.0	88.5	73.1	82.6	83.3	92.0	96.3
56		ゴジュウカラ							7.7					
57	メジロ	メジロ	96.2	93.1	92.0	77.8	57.7	60.0	76.9	84.6	78.3	70.8	96.0	96.3
58	ホオジロ	ホオジロ	80.8	86.2	88.0	66.7	38.5	28.0	34.6	73.1	60.9	41.7	80.0	74.1
59		カシラダカ								11.5	4.3	4.2		
60		アオジ	73.1						3.8	57.7	60.9	41.7	48.0	44.4
61		クロジ	11.5								13.0	12.5		3.7
62	アトリ	カワラヒワ	19.2	20.7	36.0	7.4		4.0	15.4	11.5	4.3	12.5	4.0	14.8
63	アトリ	ベニマシコ								3.8				
64		ウソ								3.8				
65		イカル	11.5		4.0						4.3			
66		シメ	57.7	6.9						11.5	17.4	33.3	12.0	25.9
67	ハタオリドリ	スズメ	80.8	96.6	96.0	100.0	96.2	88.0	80.8	88.5	82.6	62.5	72.0	81.5
68	ムクドリ	ムクドリ	34.6	62.1	20.0	51.9	19.2	4.0	11.5		4.3			18.5
69	カラス	カケス						8.0	11.5					
70		オナガ		3.4					3.8					
71		ハシボソガラス	50.0	41.4	12.0	22.2	11.5	24.0	26.9	15.4	34.8	25.0	16.0	33.3
72		ハシブトガラス	92.3	89.7	76.0	81.5	73.1	84.0	84.6	80.8	78.3	66.7	88.0	88.9
73	*ハト	ドバト	3.8				3.8		3.8	3.8				3.7
74	*チメドリ	ガビチョウ		3.4										
	ワシタカ	オオタカorハイタカ									3.8			
		ハイタカsp.									7.7	8.7	12.5	
	カモメ	カモメsp.												3.7
	アマツバメ	アマツバメsp.									4.3			
	セキレイ	セキレイsp.							3.8				4.0	
	ヒタキ	ルビヒタキorジョウビタキ									4.3			3.7
		ツグミsp.										41.7	12.0	
		大型ツグミsp.	23.1	6.9						3.8	4.3			

\*:外来種

## 花暦 ・ 2005年

横浜自然観察の森友の会 野草プロジェクト：伊澤嘉與子・高原弘子・畑史子  
八田文子・松田博明・山路智恵子・山本久子・横溝八千代・篠原由紀子（まとめ）

### 〈調査方法〉

毎月1日から10日の間に、篠原が園内全域を歩いて植物の状況を記録した。  
野草プロジェクトの活動日にメンバーが記録したものを追加した。

### 〈凡例〉

つぼみ :△  
花 :★  
未熟な実:○  
熟した実:●  
むかご :む

△	△★	△ ○	★○●	△26
★	△★○	△ ●	△/★12	★22
○	△★○●	△ ○●	△16★22	△★20
●	○●	★○	△★16○22	△★○20

・/の後は定例調査の日以外の記録

例1. 一定例調査の日には蕾だったが12日には開花を記録した：△/★12

例2. 一定例調査の日には記録されなかったが、26日にはつぼみを記録した：△26

・園内で観察できる場所が限られている植物は、種名の右()内に場所を記した

ア：アキアケの丘，オ：尾根道，カ：かの森，ク：クヌギの林，ケ：ゲゾウの谷，コ：コナラの谷  
ス：炭焼き場，セ：生態園，ノ：ノギウの広場，ハ：畑，ヒ：ヒケツク広場，ミ：水鳥の池

・種名の網掛けは生態園で観察できた種

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
アオカマシ	イネ	△★	△★18	★○	○	○	○	○	○	○/●17	○●	△○●	△○●/★31
アオキ	ミスキ	△★	○	○	○	○	○	○	○	○	○●	△○●	△○●/★31
アオシソ(紫も)	シソ												
アオスズクサ	カヤツリグサ	○17	○										
アオツツラフジ	ツツラフジ				△★1	△★6	△★○●	○	○●	○●	○●	○●	
アオミス	イラクサ						△★23	○	○●	○●	○●		
アカガシ	ブナ			★		○							
アカシテ 穂栽	カバノキ	★	○	○	○	○	○	○●	○●				
アカシヨウマ	ユキノシタ	△18	△/★9	○	○	○	○	○	○●				
アカホ	アカホ						△★17	○20	○●				
アカバナ	アカバナ					△★17	△★		★○●	○●			
アカマツ 穂栽	マツ	△★●17	△★●	○●25	○●	○●	○●23	○	○●	○●	△	△	△★●31
アカマツシ	トウダイグサ		△15	△/★17	★○	○	○●						
アカカラマツ	キンポウゲ					△★6			○●				
アカダミ 穂栽	グミ	△★29	△★	○17	○	○	○		○●	○●	○●	○●	
アカニレ 穂栽	ニレ							○12	○				
アキノウナギツカミ(○)	タデ							△★	○●				
アキノエノコログサ	イネ					○●13	○●	○●	○●				
アキノキノソウ(○)	キク							△12	○22				
アキノタムラソウ	シソ				△★	△★○	★○	○	★○●				
アキノノグサ	キク						△★23	△★○	△★○●				
アキメヒシバ	イネ						○●23	○	○				△17/★28
アケビ	アケビ	△★						○	○				
アサザ 穂栽	ミツガシワ		△★18	△★	★								
アジサイ 穂栽	ユキノシタ			△/★20	△★	○							
アズキハシ	バラ	△27	△/★18	△★○	○	○	○	○	○		○●	○●	
アズキハシ	タケ			○●	○●								
アゼガヤツリ	カヤツリグサ						△★17	○					
アゼナ(♀)	ゴマノハグサ						△★○●	△★○					
アゼナルコ(♀)	カヤツリグサ				○								
アゼラチヤン	クスノキ	△★	○9	○	○	○	○	△○	△○	△	△	△	△★8
アメリカイヌホオズキ	ナス					△★○	△★○●						
アメリカスミレサイシン	スミレ	△★											
アメリカセンダングサ	キク					△★23	△★○	△★○	○●				
アメリカフウロ	フウロソウ	△★30	△★○	△★○●									
アラカシ	ブナ		○	○	○	○							
アリタソウ	アカザ					△23	△23	△★	○				

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
アトシキキ	タデ			△/○ 25	○●								
アワブキ	アワブキ			△★2									
アンズ 植栽 (M)	バラ	○22	○	○									△/★16
イ	イグサ		△★18	○	●								
イガホオズキ	ナス			△/★○25	△★○	△★○	○	○	○				
イタドリ	タデ					△/★13	△★	○	○●27			●	
イモコシナギ	イネ		△★30	○									
イチヤクソウ (H)	イチヤクソウ		△	○25		○		○●12	●22				
イチリンソウ 植栽 (Y)	キンポウゲ	△★15											
イヌガヤ	イヌガヤ	△9							●				
イヌガラシ	アブラナ		△★○	△★○									
イヌコウジュ	シソ					△★17	△★○	△★○	△★○●				
イヌコハコベ	ナデシコ	○●9	○●										
イヌコリヤナギ 植栽	ヤナギ	△										△	
イヌザクラ	バラ	△9★30	△★	○									
イヌザンショウ	ミカン		△★○										
イヌシナ	カバノキ	△★2	○	○	○	○	○	○●	○●	○●	○●		
イヌシヨウマ	キンポウゲ					△13	△23	△★	●27				
イヌセンブリ (Y)	リンドウ							△/★12					
イヌタデ	タデ						△★17	△★○●	△★○●	●			
イヌツバ	モチノキ		△	△★	○	○	○	○	○●27	○●	○●		
イヌトウバナ	シソ						△★17	★○	○	○			
イヌビエ	イネ				△★10	○●	○●						
イヌビワ	クワ	○	○	○	○				○				
イヌホオズキ	ナス								△★○●27	△★○●	●17		
イヌハギ	イネ		△★9	○	○●								
イヌムラサキシキブ	クマツヅラ					○6		○12	●22				
イボタノキ	モクセイ		△/★12	△★	○	○	○	○	○●	●			
イロハモミシ 植栽 (M)	カエデ	△★	○	○	○	○	○	○●	○●	○●			△★31
イロハモミシ 植栽 (Y)	スイカズラ	△★	○●	○●	●								△/★12
ウツクサ	イネ					○13		○●					
ウツクサ	ナデシコ		★	△★○●	△★○●	△★○●	△★○●	△★○●	△★○●	○●			
ウスゲチヨウジタデ	アカバナ						△17	○					
ウツクサ	ユキノシタ	●/△30	△/★23	△★○	○	○	○	○	○	○	○	○	○●
ウド	ウコギ							○●8	○●				
ウバユリ	ユリ				△/★27	○	○	○	○/●22				
ウマノミツバ	セリ			△/★12	△★	○	○	○					

熟した実の巻

緑 (種楊)

茶

黒

赤

黒

茶

黒

黒

茶

黒

茶

赤

薄茶

黒

楊



種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日	色
ウツギ	バラ	○22	○	○									△★8	赤
ウツギ	モチノキ	△15	△★09	○	○	○	○	○					△★31	赤
ウツギ	サトイモ	△★	○											赤
ウツギ	ゴマノハグサ					△★0●								赤
ウツギ	イラクサ	△1★19	△★9	○	○	○	○	●	●				△25	赤
ウツギ	バラ	△15	○										△/★16	赤
ウツギ	ヤナギ	△★												赤
ウツギ	エゴノキ	△27	△/★23	★0	○	○	○	○						赤
ウツギ	タデ	△★		△/★025	○	○	○	○	○					褐色
ウツギ	ニレ	△★	○	○	○	○	○	○	○	●				褐色
ウツギ	トウダイグサ					△★13		★0●	○●					緑
ウツギ	イネ					○	○	○	○					紫
ウツギ	ブドウ		△	△	△★	△★0	○	○	○	○	●			紫
ウツギ	ラン	△11★22	△★	○	○	○	○	○						紫
ウツギ	カエデ	△★15	○	○	○	○	○	○						紫
ウツギ	マメ		○	△25	△/★27	△★		★0	○	○	●17			紫
ウツギ	アブラナ	△★		★0										薄茶
ウツギ	キク	△★0	△★0	△★0		△★13	△★0●	○●	○●		●		△★	薄茶
ウツギ	キク	△★22	△★	●				★04	●27					薄茶
ウツギ	バラ	△★	○	○●									△★25	赤
ウツギ	スイカズラ	△22★27	★											赤
ウツギ	トウダイグサ				△★	△★0	★0	○	○					赤
ウツギ	モクセイ		△9	△/★9	○	○	○	○	○					薄茶
ウツギ	ウマノスズクサ	△23	△23	★/026										薄茶
ウツギ	オオバコ	△9★26	△★0	△★0	○									青
ウツギ	ユリ		○9	△/★17	○	○	○	○						薄茶
ウツギ	アブラナ													青
ウツギ	アカネ						△★23	△★0						褐色
ウツギ	カバノキ	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○				△	△/★16	褐色
ウツギ	キク						△★							黒
ウツギ	ツツジ	△★	△★0	○										紫
ウツギ	クマツツジ	△★13	○	△/★17	★0	○	○	○	●					赤
ウツギ	シソ	△27	△/★18	★0	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●			茶
ウツギ	サクラソウ	△18	△18	△/★17	△★0	○	○	○	○	○	○			茶

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日	熟した葉の色
オギ	イネ													
オカラ	キク					△6		△★	●					茶
オミナエシ	オミナエシ					△	△★		○22	●				茶
オミナエシ	キク						△			●				茶
オミナエシ	イネ	△30	△/★18	★○●										茶
オミナエシ	イネ		★2	○										茶
オニシバリ	クシミ													茶
オニシバリ	ジンチヨウゲ	○	○	●										茶
オニシバリ	キク	△/★21	△★○●	△★○●	★			△12	△	△	△	△/★15		茶
オニシバリ	ヤマノイモ			△25	△	△★6		○	○●				●	茶
オニシバリ	イネ				△★10	○●	○●							茶
オヘビチゴ(ウ)	バラ	△★21	△★	★○										薄茶
オヤシラミ	セリ	△★30	△★	○●	●									茶
オランダガラシ	アブラナ	△★27	△★	△★○●										薄茶
オランダミミナグサ	ナデシコ	△★	○●	●										茶
カエドコロ	ヤマノイモ													薄茶
カエドコロ	ガガイモ					△★23			○	○27			●	茶
カキドオシ	シソ	△★3												薄茶
カキドオシ	カキノキ		△	★	○	○	○●							薄茶
カキドオシ	ユキノシタ			△★30	△★	○								薄茶
カキドオシ	シソ						△★23							薄茶
カクレミノ	ウコギ				△	○13								薄茶
カシワバハグマ	キク					△6	△	△★7					●	薄茶
カスミザクラ	バラ	△★13	○	○										赤
カゼクサ	イネ						△	○	●					赤
カタクリ	ユリ													薄茶
カタクリ	カタバミ	△★	△★○	△★○	★○		★							薄茶
カタクリ	イラクサ	△★											★16	薄茶
カタクリ	ビヤクダン	△★	△★9		○									薄茶
カタクリ	アサ						△★	★○						薄茶
カニツリグサ	イネ		△★9	△★○										薄茶
カニツリグサ	スイカズラ	△17	△/★18	△★○	○	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	茶
カニツリグサ	バラ	△22	△★2	○	○	○	○	○	○/○9	○●	○●	○●	○●	赤
カモガヤ	イネ		△★15	★○	○									赤
カモガヤ	イネ			★○	○									赤
カラスウリ	ウリ					△★13			○●				○●	赤
カラスウリ	ミカン			△	△/★23	★○	○	○	○●	○●	○●	○●	○●	黒
カラスウリ	ミカン	△★19												橙

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
カワラモギ(1)	イラクサ						△★	○	●			●	
カワラモギ(2)	カヤツリグサ						△★17	○					
カワラモギ(3)	ナデシコ					△★10							
カワラモギ(4)	キク					△	△★7	△★○●					
カワラモギ(5)	カヤツリグサ			△★9	★	★○	○●	●	●				
カワラモギ(6)	ウマノスズクサ	○						△★12	★9		★18	○	○
カワラモギ(7)	キク	△★9	△★○										
カワラモギ(8)	サトイモ	★	★										
カワラモギ(9)	バラ	△2★9											
カワラモギ(10)	アヤメ	△★18		★			△★23	★	△★2				
カワラモギ(11)	キク							△12					
カワラモギ(12)	キク							△	△★				
カワラモギ(13)	ウコギ							△★12	●27			○	○/●14
カワラモギ(14)	イネ												
カワラモギ(15)	ヒガンバナ					△★							
カワラモギ(16)	キンポウゲ			△★	★○	○							
カワラモギ(17)	キツネノマゴ					△★13	△★	△★○●	△★○●27				
カワラモギ(18)	マメ			△/★25	△★	△★○	△★○	○	○	●			
カワラモギ(19)	キク					△	△/★7						
カワラモギ(20)	キク	△★	○	○	○	○	○	△○●	△	●	△	△	△★
カワラモギ(21)	ユリ				△★								
カワラモギ(22)	ムラサキ	△★	△★○9										
カワラモギ(23)	イネ			△★12	△★○								
カワラモギ(24)	シソ	△★	★○										
カワラモギ(25)	イネ						△★	○					
カワラモギ(26)	ミカン								○	○●16			
カワラモギ(27)	バラ				△★27	△★	△★○	△★○	○	○			
カワラモギ(28)	タデ					△13	○23	○					
カワラモギ(29)	モクセイ						△23	△★4					
カワラモギ(30)	ラン	△30	△★	○25									
カワラモギ(31)	ラン		△★	○	○	○							
カワラモギ(32)	イグサ		△12★23	△★	○●	○●							
カワラモギ(33)	バラ	△★○	★○	●									△28
カワラモギ(34)	クマツヅラ					△★10	△★○	●	●	●			
カワラモギ(35)	キンポウゲ							△★○	○				
カワラモギ(36)	イネ			○	●								
カワラモギ(37)	サクラソウ			△25	△★1	○	●	●	●	●			

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日	熟した葉の色
クズ	マメ					△★9	△★					●		黒に金色の毛
クスノキ 植栽	クスノキ	△17	△/★11	★0	○	○								
クスノキ 植栽も	ブナ	△★			○			O12						
クマシデ	カバノキ				○	○			●					
クマノミズキ	ミズキ		△	△/★17	○	○	○	○	●					
クロヤマギキ	クロウメモドキ	○	○	△	△★0	○	○	○	○	○	○	○	○	
クマシラ	マメ		△26	△★	○	○		●						
クリ 植栽も	ブナ			△/★9	○	○	○	○	●					
クロマツ 植栽も	マツ	△★	△★	○●25	○	○	○	○	●	●	△	△	△★●31	
クロモジ	クスノキ	△★	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△/★31	
クロヤツシロラン	ラン								●					
クワクサ	クワ						△★23	○						
ケイワタバコ	イワタバコ			△/★25	○	○	O23	○						
ケキツネノボタン	キンポウゲ	△★2	△★0	△★0	△★0			△★0						
ケスゲ	カヤツリグサ	★	○	●										
カササギ	イネ					△★6		★0	○	●				
カササギ	イネ	△19★27	★0											
ケマルバスミレ	スミレ	△★												
ケムラサキニガナ	キク			△★25	△★	△★0								
ケヤキ 植栽も	ニレ	△★	○9	○	○	○	○	●	●					
ケヤマハシノキ 植栽	カバノキ	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△★		
ケシノシヨウコ	フウロソウ			△★		△★0	△★0	★0	△★0	★02				
ケンボナン	クロウメモドキ			△★25					●					
コアカソ	イラクサ					△★10	★	○	○	○		●		
コウガイゼキショウ	イグサ			△★										
コウゾリナ	キク	△27★30	△★	△★0	△★0									
コウホネ	スイレン		△★2											
コウヤボウキ	キク					△6	△★17	△★	★0			●	●	薄茶
コガマ 植栽も	ガマ					★0	○	○	○	○				
コウサキ	ミカン	△★	○	○	○	○	○	○	○	○				
コウラン	ラン				△★1									
コウメウツキ	バラ		△★	★0	○	○		O12	○	○				
コシオガマ	ゴマノハグサ													
コスミレ	スミレ	△★01	●	○										
コヤシノギ	キク						△23	△★4	△★0	△★0				
コヤシノギ	イネ					△6	△★07	△★0						
コツブキンエノコロ	イネ							○						



朱赤

褐

黒

褐色

赤

赤

黒

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
コナスビ	サクラソウ		△/★23	△★			○						
コナラ	ブナ	△★		○					○				
コニシキソウ	トウダイグサ							★○					
コヌカグサ	イネ			●									
コハコベ	ナデシコ	△★○●	★○●	●									△★12
コハノガマズミ	スイカズラ	△15★21	★○	○	○	○	○	○/●12	●				
コハノタツガミ	シロ	△★19	△★	○									
コハンソウ	イネ			○●3									
コヒルガオ	ヒルガオ			△★	△★○	△★○	★						
コブシ 植栽も	モクレン	△★○	○	○	○	○	○	●	●				△★25
コブナグサ	イネ						△23	△★4	●27				
コマツナギ	マメ			△★25	△★	△★○	△★23			●16			
コマツヨイグサ	アカバナ			△★12	○	△★○	★23						
コマユミ 植栽	ニシキギ	△27	△★	○	○	○	○	○●	●				
コマツツメクサ	マメ	△★27	△★○●18										
コメナモミ	キク						△23	△★	★				
コモモミ	ペンケイソウ			△★	●								
ゴウアケビ	アケビ	△★											
ゴズイ	ミツバツツギ	△27	△	△/○9	○	○	○	●					
サイハイラン	ラン		△/★23	★				△★4	○●	●			
ササガヤ	イネ						△23	△★4	○●	●			
サジガクビソウ	キク						●17	●					
サツキ 植栽	ツツジ			△★									
サトザクラ 植栽	バラ		★										
サネカズラ	マツブサ	△★12			△	△	★17	○	○●	●			
サヤスカグサ	イネ							△★					
サラシナシヨウマ	キンポウゲ							△13	△13	○			
サルトコ	ユリ	△★	○	○	○	○	○	○	○●	●	●		
サルナシ	マタタビ		△★	△★		○23	○17	○	○				
サワラ	ヒノキ				○	○●		○	○				
サンカクイ 植栽	カヤツリグサ			△★9	△★	★○	●	●	●				
サシカクシ	ブドウ	△	△	△/★12									
サンゴジュ 植栽 (○)	スイカズラ	△21	△	△/★17	○	●23	●	●	●				
サシヨウ	ミカン	△21★27	★	○25									
シオデ	ユリ					○	○	○	○	●			
シナダレスズメガヤ	イネ		△23	△★○●12	○●								
シバ	イネ	△★30	△★○9	●25									

種名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ヤナギ												★22
シマスズメノヒエ	○19		△17	○●	△★○●	○●	○●					△31
シヤガ 植栽	△★9	△★○	○									
ジャケツイバラ	△★	△★	△★○	△★	○	○	○	○/●12	★●	●	△	
ジャノヒゲ	△★30	△★	△★○	○	○	○	○	○	●27	●		
シヤガ 植栽						△★7		○				
シユウブンソウ			△									
ジュズダマ		△★9										
シユロ		△★9										
シユロ 植栽											△15	△★
シラカシ 植栽		△11○23	○	○	○	○	○	●				
シラキ 植栽	△27	△/★18	★				○					
シラゲガヤ			△★17	●	△	△★17	★	○9				
シラヤギ			△★	○								
シラヤギ 植栽	△9	△★2	△★	○			△★	○				
シロザ							△★20	○				
シロダモ	○	○	○	△	△	△	△	△★○●19	○●		○	
シロダモ 植栽	△★27	△★26	△★	★	△★○●	△★						
シロダモ 植栽			△/★17	○	○	○	○					
シロダモ 植栽		△★18	△★	○								
シロダモ 植栽	△★15		△★	○								
シロダモ 植栽	△★27	△★		○								
シロダモ 植栽	△★27	△★		○			○20					△31
シロダモ 植栽					△	△★17	△★	★○	★○●	●	●	●
シロダモ 植栽					△8		○8	○●	○●	○●		
シロダモ 植栽	△/★27	△★○	△★	○●								
シロダモ 植栽	☆	○	○	○	○	△	△	△	△	△/★17	△★	△★
シロダモ 植栽	●		★○●			△★23	△★○●	○●	○●	○●	○●	○●
シロダモ 植栽	△★22	△★○	★○●	○●								△★28
シロダモ 植栽			○				○	○●				
シロダモ 植栽	△★	★○		●								
シロダモ 植栽	△29	△/★11	★○	○	○	○	○●	○	○	○	○	△★25
シロダモ 植栽	●21										△/★15	△★
シロダモ 植栽	●					△23	△★	△★○●27	★○●	●	●	●
セイヨウオダマキ(★)	△21★27	★	★○									

熟した実の色

赤紫  
青  
黒  
緑

茶  
褐  
赤  
茶

薄茶

黒

赤  
緑でも完熟

薄茶

褐  
褐

茶



種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
セイヨウジュウニホトエ 産載	シソ	△★19											
セイヨウジュウニホトエ 産載	キク	△★	●	●									
セキショウ 産載	サトイモ		△★9										
セリ	セリ				△★27	△★0	○						
キンポウゲ	キンポウゲ					△/★3	△★		○				△★25
ソメイヨシノ 産載も	バラ	△★1	○	○●				△★4	△★0●	★0●		●	
クク	クク							△★0	★0	●			
クク	バラ				△★1	△★0	★0	△★0	★0	●			
タカトウダイ	トウダイグサ			★025				●12					
タケニグサ	ケシ			△★25				○	●27				
タコノアシ 産載	ユキノシタ					△★06	△★						
タシロラン	ラン				△★								
タチノエノコ 産載	ゴマノハグサ	△★	△★0●	●									△★28
タチノエノコ 産載	ツバキ	○	○	○	○	○	○	△★020	△★	△★	△★0	△★0	
タチノエノコ 産載	スミレ	△★	○	○	○●	○	○●23						△★
タチノエノコ 産載	ヤナギ	△★	○●	○									△★31
タニウツギ 産載	スイカズラ		△★	○									
タネツケバ	アブラナ	△★0	○●	○●									△★22
タネツケバ 産載も	クスノキ	△17	△★	○	○								
タマアジサイ	ユキノシタ				△	△★6		○	○	○	○	●	
タマアジサイ	カヤツリグサ							○					
タマアジサイ	ウコギ					△13		△★					
タラノキ	クク							△★0●	△★0●				
ダンロボロギク	クク							★0	○				
チカラシバ	イネ						△★7	★0					
チダケサシ 産載も	ユキノシタ			△25	△★	○	●						
チチコグサ	クク		△★0●18	●									
チチコグサ	セリ			△★									
チチコグサ 産載	ツバキ				○	○			△★				
ツクバトリカブト	キンポウゲ												
ツクバネウツギ	スイカズラ	△15★21	△★	○	○	○	○	△★12	★0	○●			
ツタウルシ	ウルシ	△27	★9										
ツツシ 産載	ツツシ	△★	★	○						★17			
ツツシ 産載	ツバキ	△★0	○	○	○	○	○	△	△	△★	△	△	
ツツシ 産載	セリ				△★								
ツツシ 産載	スミレ	△★21	△★0	○	○								
ツツシ 産載	ナデシコ		△9	○●		★0	△★0	★0●					
ツツシ 産載	ツククサ			△★25	△★								

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日	熟した葉の色
ツリバナ	キキョウ		△★1	○	○	△	△★07	○	○					薄茶
ツリフネソウ 種裁も	ツリフネソウ		△★	○	○		△★23	△★0	●23	○●	●	●	△★31	
ツリフネソウ 種裁も	ニシキギ	△29	△★	○	○									
ツリフネソウ 種裁も	オミナエシ	△★	△★0●	●					△★	△★	○27	○		
ツリフネソウ 種裁も	グミ	○●	○											
ツルフジバカマ(ヒ)	マメ						△★							
ツルフジバカマ(ヒ)	ユリ						△★0	○	○●					
ツルマサキ	ニシキギ		△9	○25				○						
ツルマメ	マメ						△★	○	●27					
ツルハナ	キョウチクトウ		△9★23	△★0	○	○	○	○						
ツルハナ	バラ		△18	△★0	○	○	○	○	○	○●	○●	○●		
ツルハナ	ナス			○	○	○	○●							
ツルハナ	ツツジ	△★		△	△★6	○	○	○	○●	○●	○●	○●	△28	
ツルハナ	モクセイ				△★0●	○	○	○	○●	○●	○●	○●		
ツルハナ	シソ	△30	△★	△★0	△★0●	△★	△★0	○●	○●	○●	○●	○●		
ツルハナ	マメ				△★6	△★	△★0	○●	○●	○●	○●	○●	△25	
ツルハナ	ドクウツギ	△/★15	○	○●	○●	○	○	○●	○●	○●	○●	○●		
ツルハナ	ドクダミ		△23	△★	★0	○	○	○	○/●24	○●	○●	○●		
ツルハナ	イネ		△★12	●										
ツルハナ	イネ					△13	○	★0	○●					
ツルハナ	トバラ		△★23	★	○	○	○	○	○/●24	○●	○●	○●		
ツルハナ	イネ	△30	△★	○●										
ツルハナ	ハエドクソウ			△/★12	△★0	△★0	△★0●23	○●	○					灰色
ツルハナ	ケシ	★30												
ツルハナ	イネ			△/○25										
ツルハナ	カヤツリグサ						△★17	○	○●	○●	○●	○●		薄茶
ツルハナ	アブラナ	△★0●	△★0●	△★0									△★28	
ツルハナ	トウダイグサ	△★	○9	○									△★31	
ツルハナ	アブラナ	△★												
ツルハナ	ユリ		△	△★		○		●12			○●	○●	△31	黒
ツルハナ	バラ	△30	△											
ツルハナ	グミ	●30												
ツルハナ	メギ			△★25				○20						
ツルハナ	ハマウツボ						△★	★0	○2					
ツルハナ	ニオイタチツボスミレ	△★9	○					★0	★0●					赤
ツルハナ	バラ	△★27												褐

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ニガキ	ニガキ		★9										
ニガクサ	シソ				△/★27	△★6	★0		●				
ニガナ	キク		△★9										
ニシキギ 植栽	ニシキギ	△19★21	△★	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
ニラ	ユリ							○●12					
ニラシソウ 植栽	キンポウゲ	△★	●12										
ニワゼキショウ	アヤメ		△★18	△★	★0●								
ニワトコ	スイカズラ	△★	○	●									
ヌカキビ	イネ							○	○●				
ヌズビトハギ	マメ					△★6	△★	★0	●				
ヌズハナ	ウルシ					△	△★/○23	○	●	●	●	●	
ネコハギ	マメ							○					
ネシハナ	ラン			△★17	△★0								
ネズミノオ	イネ						★0	○	●	●			
ネズミムギ	イネ		△9	△★									
ネズミモザ 植栽	モクセイ		△23	△/★12	○	○	○	○	●	●			
ネナシカズラ	ヒルガオ						△★23	★0					
ネムノギ	マメ			△12	△★								
ネムハナ	バラ	△22	△/★12	○	○	○	○	○	●	●	●		
ノガリヤス	イネ						△★17	△★0	○●				
ノカンゾウ	ユリ			△★25	△★0								
ノガシ	キク	△★	△★0	△★0●					★0●	★16			
ノヨシキク	キク						△23	△★	★	●	●	●	
ノササゲ	マメ							△★	●22				
ノジトラノオ	サクランソウ				△★1	○	○	○	○●				
ノダケ	セリ						△	△★0	○				
ノビル	ユリ		△9										
ノボボウ	ブドウ		△15	△/★17	△★0	△★0	○	○●					
ノミノツツリ	ナデシコ	△★	★0●	★25									
ノリウツギ 植栽	ユキノシタ			△/★25	△★0	○	●23		●	●			
ハイメドハギ	マメ						△★17	○	●27				
ハキダメギク	キク		△★23	△★	△★	△★0●	△★23						
ハコネツツギ	スイカズラ		△★11	△★0	○	○	○	○	○	○●	○●		
ハコネホオズキ(株)	ナス		△★13	△★0		△★0	△★0	△★0●	△★0●	△★0●	△★0●		
ハダカホオズキ	ナス					△★17	○23	○●	○●				
ハタサオ(1)	アブラナ		△★9	○12									
ハナイカダ	ミスギ	△★15	○	○									

赤・黄

茶

茶

茶

赤

紫

褐

白、青、紫

褐色

薄茶

赤

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ハナウド(ウ)	ムラサキ	△★	★○										
ハナタテ	セリ		△	★○									
ハナツクハネウツギ	タテ						△★7	○●	○●				
ハナツクハネウツギ	スイカズラ					△★	△★	△★	★				
ハナツクハネウツギ	ユリ	△★											
ハナミズキ 植栽	ミズキ	△/★15											
ハマヒサカキ 植栽	ツバキ	○	○	○	○	○	○	△○	△★○	△★	○27	○	
ハリエンジュ 植栽	マメ	△27	△★6	○	●	●	●	●	●			●	
ハリギリ	ウコギ						△23	★○	○●	●			
ハルシオン	クク	△19★21	△★	★									
ハルシオンツル	キンポウゲ		△★								●		
ハンノキ 植栽	カバノキ	○●	○●	○●	○●	○	○	○	△○	△○●	△	△★	
ハイラギ 植栽	モクセイ			△★○					△★19	★			
ヒエガエリ	イネ		△★13	△★○									
ヒガクイノコズテ	ヒユ					△/★21	△★		△★○●				
ヒガンバナ 植栽	ヒガンバナ					△★23	△★23	○12			●		
ヒコウサ	カヤツリグサ	△★21	★○	○●	○	●	○	△○●	●22			●	
ヒサカキ	ツバキ			○	○	○	○	△○●	△○●	△	△	●	△★8
ヒトリシズカ	センリョウ	△★	○	○									△★31
ヒサカキ	ヒユ					△★13	△★			△★○		●	
ヒナマツヨイグサ	アカバナ												
ヒシキ 植栽	ヒノキ	△★	○	○	○	○●	●	●	●	●	△17	△	△★●
ヒメアシポリ	イネ							△★	○				
ヒメウス	キンポウゲ	△★○	△★○●	●									△★5
ヒメオドリコソウ	シソ	△★○	★○●									△★25	
ヒメガマ 植栽	ガマ					○	○	○	○				
ヒメガンクビソウ	クク				△	△							
ヒメガンクビソウ	カヤツリグサ	○	○●	●									
ヒメクゲ	カヤツリグサ			△★25	★○●	○●	○	○					△★12
ヒメコウライ	クワ	△15★27	△★	○/●25	○●	○●							
ヒメコバンソウ	イネ	△★6	△★6	○●	○●								
ヒメシヨオシ	クク	△15	△★	△★	△★○	△★	○	△★	△★			△★	
ヒメドコロ	ヤマノイモ				△★	△★							
ヒメムカシヨモギ	クク				△13	△★	△★	○●					
ヒメモロコシ	イネ				△★13	○	○	○●					
ヒメヤブラン	ユリ			△25	△★1	○13	○	○	●27				
ヒメヤブラン	アカネ			△★25	○								

ビシ

黒

褐

黒

茶

薄茶

薄茶



種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ヒヨドリジョウゴ	ナス						△★7		○		●		
ヒヨドリバナ	キク		△25			△★6	△★	△★○●	○●	●	●		
ヒロハボウキギク(7)	キク						△★	△★○●					
フジ	キク	★											△★25
フジ 植栽も	マメ	△★23	△★○	○	○	○	○	○	○●				
フシギアザミ	イネ		△★○9	★○●	●		●	●	●				
フタクサ	キク					△★10	★○	○					
フタナ	キク		△★	△★	△★	△★○●	△★○●	★					
フタナシシトク	センリョウ		△	○	○								
フタナシシトク	ツゲ	△★9		△	△				△				△★17
フタナシシトク	リンドウ	★	○								△18	△	△
フトイ 植栽	カヤツリグサ	△17	△★2	△★○	★○	○							
フタナシシトク	アカネ				△★27								
ベニバナポロギク	キク					△★	△★○●	○●	●	●	●	●	
ヘビイチゴ	バラ	△★	△★○	●		★							
オオオオバコ	オオバコ	△/★22	△★○●	△★○●	△★○●	★○●							
ハラオモダカ 植栽	オモダカ					★○		△★					
ハラハヒメジョオン	キク		△23	△★12	△★	△★							
ホウチギク	ユリ	△/★27	★○	○	○	○							
ホシクサ	ホシクサ					△★13	★○	○	○●	○●			
ホタルカズラ	ムラサキ	△★27	△★	○									
ホタルカズラ	キキョウ							●12					
ホタルカズラ	キンポウゲ			△★12	★○		○23	○					
ホドイモ	マメ					△★13							
ホトケシズク	ユリ				△/★27	△★			△★4	△★○			
ホントクタ子	タデ								△★				
マコモ	イネ									●			
マスクサ	カヤツリグサ		△	○	○●								
マツカゼソウ	ミカン					△★10	★○	★○	○●	●			
ママコノシリスガイ	タデ					△★○10	△★○●	△★○●					
ヌユミ	ニシキギ	△	△/★23	△★	○	○	○		●	●	●		△31
マルバアオダモ	モクセイ	△★17	★	○25	○	○	○	○	○	○	○	○	
マルバウツギ	ユキノシタ		△★	★○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
マルバウツギ 植栽も	マメ		△/★25	△★	△★	△★○	△★○	△★○	○●	○●	○●	○●	
マンサク(6)	マンサク	○22	○										
ミズキ	ミズキ	△/★29	△★				●						
ミスタマソウ	アカバナ					△★		○●	○●	○●			

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日	熟した葉の色
ミズヒキ	タデ					△★6	△★0	○●	○●	●				茶
ミズヒキ	イネ	△★	★○●											
ミソソバ	タデ						△/★17	△★○	△★○●	○			△★	
ミチタネツゲバナ	アブラナ		○	○										
ミツガシク 植栽	ミツガシク	△★9												
ミツバ	セリ				△★	○	●17							
ミツバアザミ	アケビ	△★			○	○	○	○				△25	△/★22	茶
ミツバツチタリ	バラ	△★21	△★											
ミドリハコベ	ナチシコ	△★○	△★○											
ミミナグサ	ナチシコ	○●27	△★○●											
ミヤコノハ	マメ				△★	△★○	△★	○						
ミヤコグサ	マメ		△★	△★○	△★	★								
ミヤコクサ	キク		△★											
ミヤウズラ(株)	ラン						★17	○12						
ミヤマキケマン	ケシ	△★												
ミヤマナルコユリ	ユリ	△	△★	○				●						
ムクゲ 植栽(0)	アオイ		△★			△/★23	△★							
ムクノキ	ニレ	△★19	★	○	○	○	○	○	○●	●	●			
ムサシアザミ	サトイモ	△/★19	★											
ムサシアザミ	アケビ	△★21		○										
ムラサキエノコロ	イネ					△		○●						
ムラサキケマン	ケン	△★○	★○●	●									△★28	
ムラサキサギゴケ(株)	ゴマノハグサ		△★18											
ムラサキシキ	クマツヅラ		△15	△/★17	★○	○	○	○/●20	●	●	●			
ムラサキツクサ 植栽	マメ		△/★15	△★○	△★○●	△★○●	△★○●	△★○●	★					
ムラサキマムシグサ	サトイモ		★						●					
メギ	メギ		△											
メギ	ペンケイソウ			△/★21										
メタセコイア植栽	スギ								○	●17	●	△15	△★	
メドハギ	マメ						△★7	○	○	○	●			
メヒシバ	イネ					△★13	△★	○	○●27	●	●			
メマツヨイグサ	アカバナ				△★○	△★○	△★○	●	●	●	●			
メヤブマオ	イラクサ					△★13	○23	●	●	●	●			
メリケンカルカヤ	イネ							●	●	●		●		
モチノキ 植栽も	モチノキ											△		
モミジイナゴ	バラ	△★	○	●									△★22	黄
モミジグサ	キク					△	△★17		○22					薄茶

種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ヤエムグラ	アカネ	△★	△★○	○									
ヤエヤマブキ	繻裁も	△/★13	△★										
ヤブツツジ	クク								△★2	★○			
ヤブツツジ	ウコギ	○9						△★	△★	△★○	○		
ヤナギタテ	タテ												
ヤハスエシドウ	マメ	△★	△★○	○●			△★						
ヤハスエシドウ	マメ							○					
ヤブツツジ	スイカズラ		△9★29	★○									
ヤブツツジ	ブドウ			△/★25	△★	△★○●	△★○●	○●					
ヤブツツジ	ヤブコウジ			△	△★1	○	○	○	●	●	●	●	
ヤブツツジ	セリ			△★25	△★	★○							
ヤブタバコ	クク						△/★7	△★	△★●				
ヤブタビラコ	クク	△★15	△★○	○●									
ヤブツツジ	ツバキ	△★	○	○						△★17	△★	△★	△★
ヤブツツジ	マメ							○	○●				
ヤブツツジ	スイカズラ	△13	△★	○	○	●							
ヤブツツジ	クスノキ			△/★17	○	○			●				
ヤブツツジ	セリ	△★15	○9	●									
ヤブツツジ	バラ	△★3	△★○	★○		●			●				
ヤブツツジ	イラクサ				△★	★	○	○	○	○			
ヤブツツジ	マメ							△★23	○				
ヤブツツジ	ツユクサ						△★17		●				
ヤブツツジ	クマツツラ		△	△★	○	○	○	○	○●	●	●	●	●
ヤブツツジ	ユリ						△★	○	○●	○●	○●	○●	○●
ヤブツツジ	ユキノシタ		△9	△12★25	△★○	○	○	○	○	○			
ヤマアワ	イネ		△18	△★	○								
ヤマアワ	カヤツリグサ				△★	★○	○●	○●	○●				
ヤマアワ	ウコギ		△	○									
ヤマアワ	ケシ	△★											△★25
ヤマアワ	イネ			△★25	△★○								
ヤマアワ	クワ	△★	○	●		●							△28
ヤマアワ	クスノキ	△★15	○9	○	○	○	○	○	○●	○●	○●		△★22
ヤマアワ	バラ	△★	○	○●									
ヤマアワ	ツツジ		△★										
ヤマアワ	クク				△	△★6	△★17		○●	○●			
ヤマアワ	ヤマノイモ					△★6	○23む	○む	○●	○●	○●	○●	○●
ヤマアワ	マメ			△/★12	△★○	△★○	△★○	★○	○●	○●			

薄茶  
黒

褐

黒  
赤

グレー

褐

黒

茶

紫→褐

黒

茶

黒  
赤

茶  
茶



種名	科名	4月6日	5月4日	6月1日	7月8日	8月3日	9月3日	10月6日	11月5日	12月7日	1月5日	2月8日	3月2日
ヤマハゼ 植栽も	ウルシ	△29		△★	○	○	○	○	●			●	
ヤマハタザオ	アブラナ		△★9	○									
ヤマハシバ	シソ						△★17	△★○12					
ヤマブキ 植栽も	バラ	△/★9	○9	○									
ヤマボウシ 植栽	ミズキ	△	△	△/★9	○	○							
ヤマボウシ 植栽	キキョウ			△★17	○								
ヤマボウシ 植栽	ユリ							○20					
ヤマボウシ 植栽	ユリ							△★	●				
ヤマボウシ 植栽	イラクサ												
ヤマボウシ 植栽	アカネ		△/★9	★○	○								
ヤマボウシ 植栽	ヤマモモ	△★	○11	○/●25	●							△	
ヤマボウシ 植栽	ユリ			△	△★	○	○	○	○	●			
ヤマボウシ 植栽	ユリ							△12	★○22				△★25
ヤマボウシ 植栽	ムラサキ	△★	○9										
ヤマボウシ 植栽	カヤツリグサ		△9		●								
ヤマボウシ 植栽	ユキノシタ		△9★23	△★○									
ヤマボウシ 植栽	バラ	△★	○●9	●									△★22
ヤマボウシ 植栽	ユリ			△★		△★							
ヤマボウシ 植栽	ユリ					△★13							
ヤマボウシ 植栽	ヤマゴボウ												
ヤマボウシ 植栽	ユキノシタ	△★1	○9										△★25
ヤマボウシ 植栽	キク						△★23	★○	○●	○●	●	●	
ヤマボウシ 植栽	キク							△12	△★4	★○	●	●	
ヤマボウシ 植栽	リョウブ			△	△★	○	○	○	●27	●	●	●	
ヤマボウシ 植栽	リンドウ								△★	★2			
ヤマボウシ 植栽	ナス			△/★17	△★6	△★17							
ヤマボウシ 植栽	バラ						△7★23	△★○	●				
その他													
ツクシ	トクサ	あり											
イヌドクサ	トクサ		あり18	あり	あり	あり							
オオハナワラビ	ハナワラビ												あり
フユノハナワラビ	ハナワラビ												あり

熟した実の色

桃

黒

薄茶

## ..投稿される方へ.....

横浜自然観察の森では、レンジャー、ボランティア、研究者、大学生など多くの人によって、各種の調査が行なわれています。そこで、日本野鳥の会レンジャーがこれらの結果を毎年調査報告書としてまとめ、調査活動、自然解説を行なう上での資料として活用できるようにしています。つきましては、下記の要領で調査の報告を提出して下さいませう、お願いいたします。

### ■調査報告書の目的■

横浜自然観察の森で行われているすべての調査活動・調査項目・調査場所・調査者のリストアップと、調査により得られた情報の公開、共有。

### ■投稿内容■

横浜自然観察の森または円海山緑地に関わる調査、および横浜自然観察の森のボランティアが行った調査(他の場所でもOK)の活動報告とその結果。生物や自然だけでなく、アンケート調査、自然解説の手法の効果測定なども対象とします。2005年度の調査だけでなく、過去の調査の報告でもかまいません。

■形式■「かんたんな報告」と「くわしい報告」の2種類あります。どちらか一方をお書き下さい。

■切■ 2007年3月15日 当日が調査期間中等にあたり、提出が難しい方は、ご連絡ください。

### ■投稿先・問い合わせ連絡先■

横浜自然観察の森 〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL : 045-894-7474 FAX :045-894-8892

E-mail: sibata@bh.wakwak.com 柴田まで(ご不明な点はお気軽に)

### 「かんたんな報告」の書き方

1. 次ページの書式に沿って、書ける項目だけ記入して下さい。
2. 「調査者」の欄には、必ず氏名を書き、氏名の後に( )で所属を書いて下さい。  
例:藤田 薫(横浜自然観察の森友の会・ヤマガラ大好きプロジェクト)  
調査者が複数の時には、全員の氏名を書いて下さい。
3. 図や表は「方法」や「結果」の欄に切り貼りしても、最後にまとめて添付されても構いません。
4. 原稿はプリントアウトしたものを送っていただくか、Excel 形式で入力したものを添付ファイルでお送り下さい。  
・手書きの方は、紙が足りないときには、コピーして使って下さい。  
・コンピューター等で自分で枠を作って打ち込む方は、A4縦置きで、上3 cm, 下4 cm, 左右2.5cmの余白をとってください。各項目の行数は、変更して構いません。

調査名			
調査者名(所属)			
調査場所			
調査日			
調査開始	年	次年度 継続 / 終了	終了予定 年
調査目的			
調査方法			

調査結果

引用した本・文献

## 「くわしい報告」の書き方

### 1. 提出方法について

Word 形式で原稿を保存したフロッピーディスクを郵送, または, Word 形式でメールでお送りください。

図は, A4サイズ of 用紙に書いて郵送, または, Excel か Word 形式でメールでお送り下さい。編集の手間を省くため, 図は, 本文の最後にまとめて載せさせていただきますので, ご了承下さい。

### 2. 全体について

報告は, できる限り短く書いて下さい。図や表もできるだけ少なくします。

表よりは図で表現する方がよいと言われています。図であれば, 一目で理解できることも, 表になると理解するのに時間がかかってしまうからです。

### 3. 構成について

(1) タイトル / 調査の内容についてわかるようなタイトルをつけます。

(2) 著者名と著者の所属・連絡先住所 /

(3) はじめに / 観察や調査を行なった動機・目的を書きます。同じテーマで, 過去に行われた調査では, どこまで明らかになっているかなども, ここに書きます。

(4) 調査地と調査方法 /

調査地について簡潔に書きます。調査地の環境については, 報告のテーマに関係ないときには簡潔に, テーマに関係あるときにはくわしく書きます。

調査期間として, 何年の何月から何月まで観察したかを書き, 合計観察時間や日数も入れます。調査方法としては, どのように調査したかを, 他の人が, 同じ方法で繰り返し同じ調査ができる程度に詳しく書きます。

(5) 結果 / 自分の調査でわかったことを書きます。

(6) 考察 / 自分の結果から考えられる結論だけを書くようにします。自分の調査でどうしてそういう結果になったのかを, 他の研究を引用しながら, 考察したり, 他の研究と結果を比較したりします。

(7) 謝辞 / 調査を手伝ってくださった方, 調査計画をたてる時や論文を書く時に相談にのってくれた方や, 助成金をもらっている場合は, どこからもらったのかを明記し, 謝辞をのべます。

(8) 要約 / 短くまとめて論文内容全体の紹介をする場所です。自分の調査の結果どんなことがわかったのかをできるだけわかりやすく, 短くまとめます。

(9) 引用文献 / 報告の本文中で引用した文献を, すべて書きます。

雑誌の場合: 著者名, 発表年, 論文表題, 掲載雑誌名, 巻号: ページ。

本の場合: 著者名, 発表年, 表題, 総ページ数, 発行所, 発行地。

# 横浜自然観察の森調査報告 11

2006年7月発行

編集・発行／日本野鳥の会サンクチュアリ室

〒150-0061 渋谷区初台1-47-1 小田急西新宿ビル1F

TEL 03-5358-3517 / FAX 03-5358-3608

(編集者：柴田英美)

連絡先／横浜自然観察の森

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1

TEL 045-894-7474 / FAX 045-894-8892

\*\*無断転載を禁じます\*\*

